

令和3年度

要覧



公益財団法人福岡県スポーツ振興センター

愛称・シンボルマーク・マスコットについて

「愛称（アクション福岡）」について

「アクション福岡」とは、福岡県立スポーツ科学情報センターの設立時に、競技選手をはじめ、広く県民に愛され、身近な施設として親しまれるよう、イメージにふさわしい愛称の募集があり、全国 3,000 点余の中から最優秀作として選考されたものです。



現在では隣接する県立総合プールとあわせて「アクション福岡」と呼ばれ、広く県民の皆様に親しまれています。

「アクション」とは、スペイン語で「行動、行為、活動」を意味し、スポーツ活動にとともなう、躍動感、さわやかさ等、いきいきとしたエネルギーを感じさせるとともに、これからの本県の体育・スポーツの普及・振興を図る中核的施設として、主体的な行動力を簡潔かつ的確に表現したものになっています。

シンボルマークについて

- 「カラーコンセプト」
 - Ⓐ 情熱 = 躍動
 - Ⓑ 清潔 = 健康



- 「シンボルマーク作成コメント」

スポーツ活動と東平尾公園の山並みとをマッチさせ、建物が持つカーブを取り入れ、建物が人々を柔らかく包み込み、施設を訪れた利用者が健康的に安心して利用できる、「人に優しい施設」のイメージを具現化しました。

マスコットについて

「とびうめ国体」開催を契機に、福岡県が 21 世紀に向けて躍動するイメージを描いて名付けられた「フックン」を当センターのマスコットとしました。



目 次

I 概 要	
1 公益財団法人福岡県スポーツ振興センターについて	1
2 「アクション福岡マネジメントグループ」による管理運営	1
3 各施設等の設置目的	2
4 各施設等の基本的性格	2
5 沿革	3
II 組織図と事務分掌	6
III 事 業	
公益財団法人福岡県スポーツ振興センター事業構成一覧	7
1 公益財団法人福岡県スポーツ振興センター事業	8
2 令和3年度事業計画	20
3 令和2年度事業実績	21
(参考) 令和2年度指定管理施設月別利用者統計	31
IV 施設の概要	
1 福岡県立スポーツ科学情報センター	33
2 福岡県立総合プール	40
3 福岡県立総合射撃場	44
V 交通案内	47

I 概要

1 公益財団法人福岡県スポーツ振興センターについて

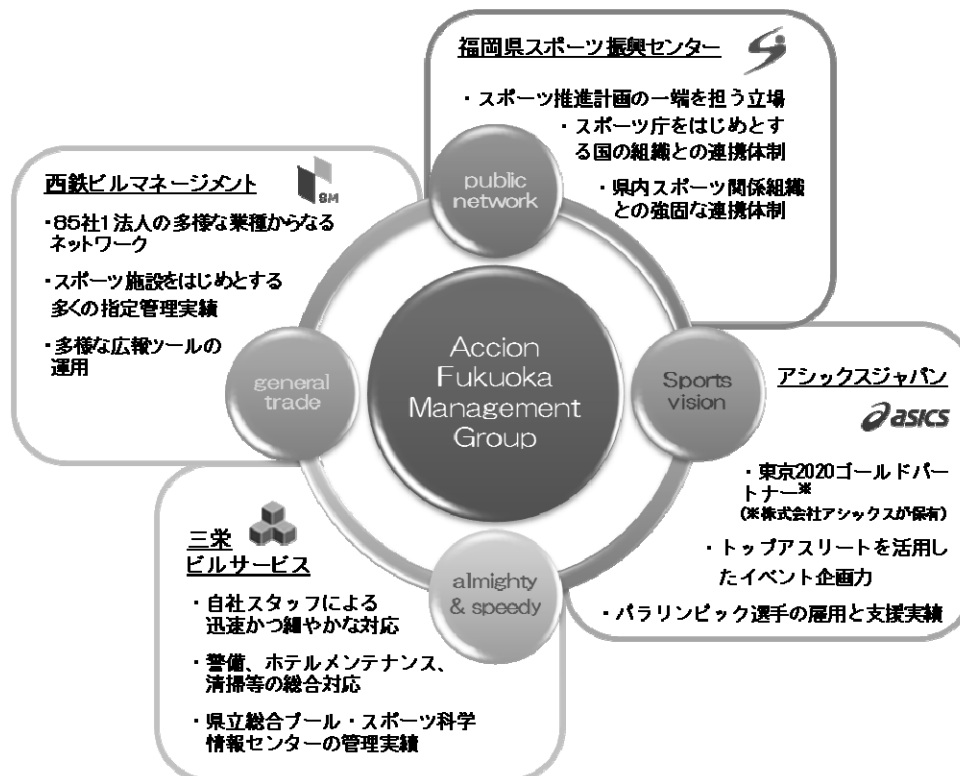
福岡県立総合プールの管理運営のため平成元年に設立された（財）福岡県総合プール公社を前身とし、平成7年福岡県立スポーツ科学情報センターの管理運営を合わせて担うことになったのを機に（財）福岡県スポーツ振興公社に名称変更、その後公益法人制度改革に伴い、平成25年4月から（公財）福岡県スポーツ振興センターとして、福岡県からの委託によるスポーツ振興事業、指定管理施設である福岡県立スポーツ科学情報センター・福岡県立総合プール・福岡県立総合射撃場の施設貸与事業を大きな柱として、本県体育・スポーツの普及・振興を図るとともに、あわせて県民の健康増進と福祉の向上に寄与すべく各種事業を展開しています。

2 「アクション福岡マネジメントグループ」による管理運営

福岡県立スポーツ科学情報センターは平成30年度から、福岡県立総合プールは平成29年度からアシックスジャパン株式会社、西鉄ビルマネジメント株式会社、三栄ビルサービス株式会社と連携した共同企業体「アクション福岡マネジメントグループ」の代表団体としてお客様へのサービス向上に努めています。各社がもつ強みを生かし、福岡県の財産である福岡県立スポーツ科学情報センター、福岡県立総合プールの機能を有効に活用しながら、両施設を一体的に運用することにより、海外選手の事前キャンプ等、より一層効果的・効率的な運営を実現しています。

これまでのDevelopment of Sports – “スポーツを発展させる”との考え方から、現在、国際社会で広がりを見せているDevelopment of through Sports – “スポーツを使って発展させる”とした考えに基づき、様々なシーンで福岡県が考える新たなスポーツの価値を発信します。

【グループ構成図】



3 各施設等の設置目的

(1) 福岡県立スポーツ科学情報センター

本県で開催された「とびうめ国体」(平成2年)を記念して平成7年に建設された施設であり、生涯スポーツの普及振興と競技力の維持向上を図り、今後ますます増大していく県民の体育・スポーツのニーズに応えていくため、指導者養成及びスポーツ情報サービスに努めるほか、健康・体力相談等スポーツ科学センターとしての機能を充足し、本県体育・スポーツ振興の中核的役割を果たすことを目的としています。

(2) 福岡県立総合プール

水泳、スケート等の普及振興を図り、もって体育・スポーツの振興に資することを目的としています。なお、平成7年度からは、隣接する「福岡県立スポーツ科学情報センター」とともに、本県体育・スポーツ振興の中核的役割を果たすことを目的としています。

(3) 福岡県立総合射撃場

散弾銃射撃及びライフル射撃の普及振興並びに射撃技術の向上を図り、もって県民の心身の健全な発達に寄与することを目的としています。

4 各施設等の基本的性格

本センターが管理運営する施設は、設置目的を果たすため、次の性格を有しています。

- (1) 生涯スポーツの振興等を図るため、スポーツイベント、サークル活動や各種スポーツ教室を行うことができる施設です。
- (2) 競技力向上を図るため、計画的、効率的に強化事業に活用できる施設です。
- (3) スポーツ指導者の養成や資質の向上を図るため、講習会や研修会等に活用できる施設です。
- (4) 競技力の向上及び体力の維持増進を図るため、健康・体力に関する各種測定及び科学的診断により、利用者への的確な指導助言を行うことができる機能を有する施設です。
- (5) 体育・スポーツに関する各種調査及び研究活動の成果をスポーツ情報として提供することができる施設です。
- (6) 体育・スポーツに関する資料及び記念品等を収集し、展示・閲覧コーナーを有し、広く県民に広報を行うことができる施設です。
- (7) 競技団体との円滑な連携を保つため、体育・スポーツに関する体育団体等が事務局を設置している施設です。

5 沿革

年	月	事	項
昭和58年	10月	センター	福岡県スポーツ振興審議会が「県立総合体育・スポーツ施設の設置」について県教育長に建議
昭和59年	4月	プール	プール建設に係わる調査費が措置される
昭和61年	3月	プール	県立総合プール建設用地が福岡市博多区東平尾公園内に決定
	6月	プール	「福岡県21世紀のプラン（新長期計画）」が策定公表、第1次実施計画の中で「県立総合スポーツセンター」の整備構想を策定することが記載される
昭和63年	4月	センター プール センター	県立スポーツセンター（仮称）建設に係わる調査費が措置される 県立総合プール開設準備室が体育課内に設置 県教育庁「県立スポーツセンター（仮称）構想庁内検討委員会」の設置
	12月	プール	県立総合プール条例（昭63福岡県条例第21号）制定
平成元年	4月	プール	（財）福岡県総合プール公社に管理委託
	5月	プール	建築工事が完成・竣工、落成式を挙（20日）
	11月	プール	スケートリンクオープン
平成2年	9月	プール	第45回国民体育大会「とびうめ国体」夏季大会（水球・シンクロ）〈9～12日〉
	10月	射撃	第45回国民体育大会「とびうめ国体」秋季大会（射撃） 〈クレ射撃22日～24日・ライフル射撃22日～25日〉
	11月	プール	第26回全国身体障害者スポーツ大会（水泳）〈3～4日〉
平成3年	4月	射撃	（財）福岡県総合射撃場管理センターに管理委託
	8月	センター	「福岡県21世紀のプラン」第2次実施計画（平成3年度から7年度）の中で「県立スポーツセンター（仮称）」建設の推進が記載される
	9月	センター	学識経験者、行政関係者等による「県立スポーツセンター（仮称）基本構想策定委員会」を設置
	10月	プール	第4回アジア選手権水泳競技大会水球競技〈7～10日〉
平成4年	1月	センター	福岡市博多区東平尾公園内県立総合プールに隣接する現在地に決定
	2月	センター	「県立スポーツセンター（仮称）基本構想書」が策定委員会委員長より教育長に提出
	6月	センター	基本設計についての検討を始めるとともに3専門委員会（医科学・情報サービス・研修）を設置
平成5年	4月	センター	県立スポーツセンター（仮称）設立準備室をスポーツ課内に設置
	12月	センター	起工式〈3日〉、建築工事着工
平成7年	4月	センター プール	（財）福岡県スポーツ振興公社に管理委託 （財）福岡県総合プール公社から（財）福岡県スポーツ振興公社に移管
	5月	センター	建築工事が完成・竣工
	6月	センター	落成式〈18日〉、供用（医科学・健康体力相談を除く）開始〈20日〉
	8月	センター プール	〈第18回ユニバーシアード大会1995福岡〈8月24日～9月2日〉〉
	10月	センター	全面供用開始〈1日〉
平成8年	6月	センター	福岡県立スポーツ科学情報センター落成記念行事
平成10年	1月	プール	入場者100万人達成セレモニー実施
平成11年	4月	射撃	（財）福岡県立総合射撃場管理センターから（財）福岡県スポーツ振興公社に移管

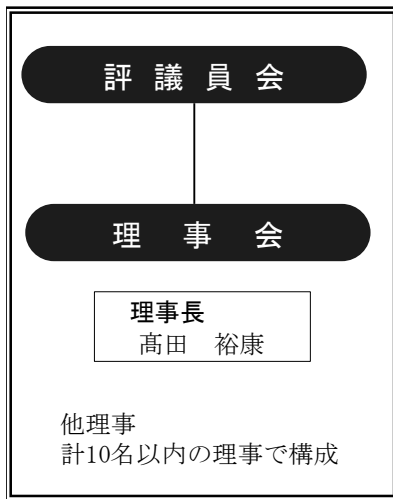
年	月	事 項
平成12年	6月	福岡県スポーツ情報ネットワークシステム「ふくおかスポネット」開設
平成13年	7月	センター プール } 第9回世界水泳選手権大会2001〈16日～29日〉
平成14年	5月	福岡県立総合射撃場リニューアルオープン
平成16年	4月	(財)久留米総合スポーツセンター公社(昭和49年3月設立)及び (財)福岡県スポーツ振興基金(平成元年3月設立)と統合
平成17年	1月	子どもたちのスポーツの可能性を拓げる「福岡県タレント発掘事業」を日本初の取組として開始
	7月	センター クライミングウォール・ボルダリングウォール新設工事竣工
	10月	福岡県立スポーツ科学情報センター創立10周年記念式典
平成18年	1月	センター } 福岡県立体育・スポーツ施設条例の規定に基づく指定管理者の指定 プール } 射撃 }
		久留米 福岡県立久留米スポーツセンター条例の規定に基づく指定管理者の指定
	3月	センター } 福岡県立体育・スポーツ施設条例の規定に基づく利用料金の承認管理に関する 射撃 } 基本協定書締結 久留米 福岡県立久留米スポーツセンター条例の規定に基づく利用料金の承認 管理に関する基本協定書締結
平成18年	4月	センター } 指定管理業務開始 プール } 射撃 }
		久留米 指定管理業務開始(テニスコート・補助競技場リニューアルオープン)
平成20年	3月	センター トレーニング室機器更新
	4月	センター 福岡県スポーツ情報ネットワークシステム「ふくおかスポネット」内 福岡県スポーツリーダーバンクリニューアル及び子どもの体力向上ホームページ開設
平成21年	4月	センター } 指定管理業務開始(2期目) プール } ※射撃場のみ平成26年3月31日までの5年間 射撃 }
	7月	久留米 指定管理業務開始(2期目) プール 電光掲示板更新
平成23年	3月	センター } 入場システム導入 プール }
	12月	センター 体力測定室スポーツ科学情報処理システム(体力測定機器及びデータ処理ソフト ウェア等)更新
平成24年	1月	センター 福岡県立体育・スポーツ施設条例の規定に基づく指定管理者の指定
	3月	センター 福岡県スポーツ情報ネットワークシステム「ふくおかスポネット」ホームペ ージリニューアル
	4月	センター 指定管理業務開始(3期目) ※平成29年3月31日までの5年間
	12月	センター トレーニング室機器更新
平成25年	4月	福岡県から公益財団法人への移行認定を受け、「公益財団法人福岡県スポーツ振興センタ ー」と名称変更する
平成26年	3月	センター 1階に授乳室を設置
	4月	射撃 指定管理業務開始(3期目) ※平成31年3月31日までの5年間

年	月	事 項
平成27年	10月	福岡県立スポーツ科学情報センター創立20周年記念式典
平成29年	2月	センター 照明LED化完了（メインアリーナを除く）
	4月	センター 指定管理業務開始（4期目） ※平成30年3月31日までの1年間
		プール アクシオン福岡マネジメントグループとして指定管理業務開始（1期目） ※令和4年3月31日までの5年間
	12月	センター メインアリーナ天井・床改修工事完了（照明LED化完了）
平成30年	2月	センター 宿泊室木質化工事完了
	4月	センター アクシオン福岡マネジメントグループとして指定管理業務開始（1期目） ※令和5年3月31日までの5年間
平成31年	4月	射 撃 指定管理業務開始（4期目） ※令和6年3月31日までの5年間
令和2年	1月	センター ボイラー工事（1月16日（木）～2月21日（金）まで）
令和3年	3月	福岡県スポーツ振興基金事業廃止

II 組織図と事務分掌

令和3年4月1日現在

代表TEL [センター] 092-611-1717
FAX 092-611-1600



所長
稲富 勉

副所長
矢野 勝也

総務課

課長
秋武 克幸

[総務係]

係長
真崎 貴幸

坂本 (主任)
野見山 小澗

- ・財団の事務に関する事
- ・公印の管守に関する事
- ・予算及び決算に関する事
- ・職員の人事、給与、服務及び福利厚生に関する事
- ・会計事務に関する事
- ・文書事務の総括に関する事
- ・施設設備等の維持管理に関する事
- ・スポーツ科学情報センターの利用に関する事
- ・総合プールの利用に関する事
- ・利用統計に関する事
- ・利用者の安全確保及び安全指導等に関する事
- ・防災計画及び訓練に関する事
- ・スポーツ振興くじ助成金の申請に関する事

スポーツ推進課

課長
小松 佐歳

[健康科学係]

係長
手島 和人

河野 宮

- ・スポーツ医事・健康体力相談に関する事
- ・体力測定に関する事
- ・トレーニング指導に関する事
- ・運動技術、トレーニング法等の調査研究に関する事
- ・栄養指導に関する事
- ・医・科学研究に関する事
- ・タレント発掘事業に関する事

[企画情報係]

係長
吉村 大輔

橋本

- ・生涯、競技スポーツ指導者の養成及び研修に関する事
- ・生涯、競技スポーツの普及促進事業に関する事
- ・スポーツ教室に関する事
- ・スポーツ情報の収集、提供及び相談に関する事
- ・刊行物等の制作に関する事
- ・展示コーナー等の企画運営に関する事
- ・視察等の受入に関する事
- ・総合型地域スポーツクラブの育成支援に関する事

総合射撃場

TEL 092-924-6996 FAX 092-924-6996

場長
(副所長兼務)

今井 (次長)
栗崎 本田

- ・総合射撃場の管理運営に関する事
- ・射撃競技の振興に関する事業の普及奨励に関する事
- ・射撃場の利用案内及び広報に関する事

Ⅲ 事業

公益財団法人福岡県スポーツ振興センター事業構成一覧

研修・研究事業	指導者養成研修会の開催	P8参照
スポーツ普及促進事業	・アクションフェアの開催 ・市町村健康づくりサポート事業	P8参照
情報提供事業	・ふくおかスポネットの運用 ・「fswab」による情報提供事業 ・「LINE」による最新情報配信 ・「Instagram」による最新情報配信 ・「YouTube」によるスポーツ情報の動画配信 ・展示コーナーの運営・管理 ・スポーツ相談 ・刊行物・広報誌等の発行	P9参照
国体サポートプロジェクト	・科学サポート ・分析・研究	P10参照
スポーツ医事・健康体力相談事業	・総合運動能力向上相談 ・筋力向上相談 ・全身持久力向上相談 ・スポーツ心理相談 ・健康体力づくり相談 ・スポーツ医事相談	P10～11参照
福岡県総合型地域スポーツクラブ活性化支援事業	総合型地域スポーツクラブの活性化支援	P12参照
福岡県タレント発掘事業	・セレクトプログラム ・能力開発・育成プログラム ・パスウェイプログラム	P13参照
施設提供事業	施設利用（占用・個人）について ・福岡県立スポーツ科学情報センター ・福岡県立総合プール ・福岡県立総合射撃場	P14～16参照
スポーツ教室	アクションスクールの企画・運営	P17参照
トレーニング指導	トレーニング指導及び利用について	P18参照
射撃競技の普及・奨励に関する事業	・射撃教習 ・技能講習 ・環境対策業務	P19参照

1 公益財団法人福岡県スポーツ振興センター事業

(1) 研修・研究事業

① 基本方針

体育・スポーツの推進を図るため、県民一人一人のライフステージに対応したスポーツの機会を提供することを基本方針とします。

そのために、県民が日常生活の中でスポーツに親しみ、健やかで生きがいのある生活を目指す事業を実施するとともに、指導者養成事業を積極的に展開します。

スポーツを科学し、情報センターとしての役割を認識し、本県における中核的スポーツ施設として市町村では実施できないような事業(先導的・広域的)並びに市町村の参考になるような事業(モデル的)を推進します。

② 事業概要

ア 各種スポーツ関係指導者又は指導者を旨とする研修会

イ スポーツ参加の機会提供とスポーツ技術の向上を目的とした実技講習会

ウ 健康・体力づくりや競技力向上を旨とする各種体力測定やトレーニング方法等の研修会

エ 測定データの分析、センター利用者の意識調査等の各種調査研究

(2) スポーツ普及促進事業

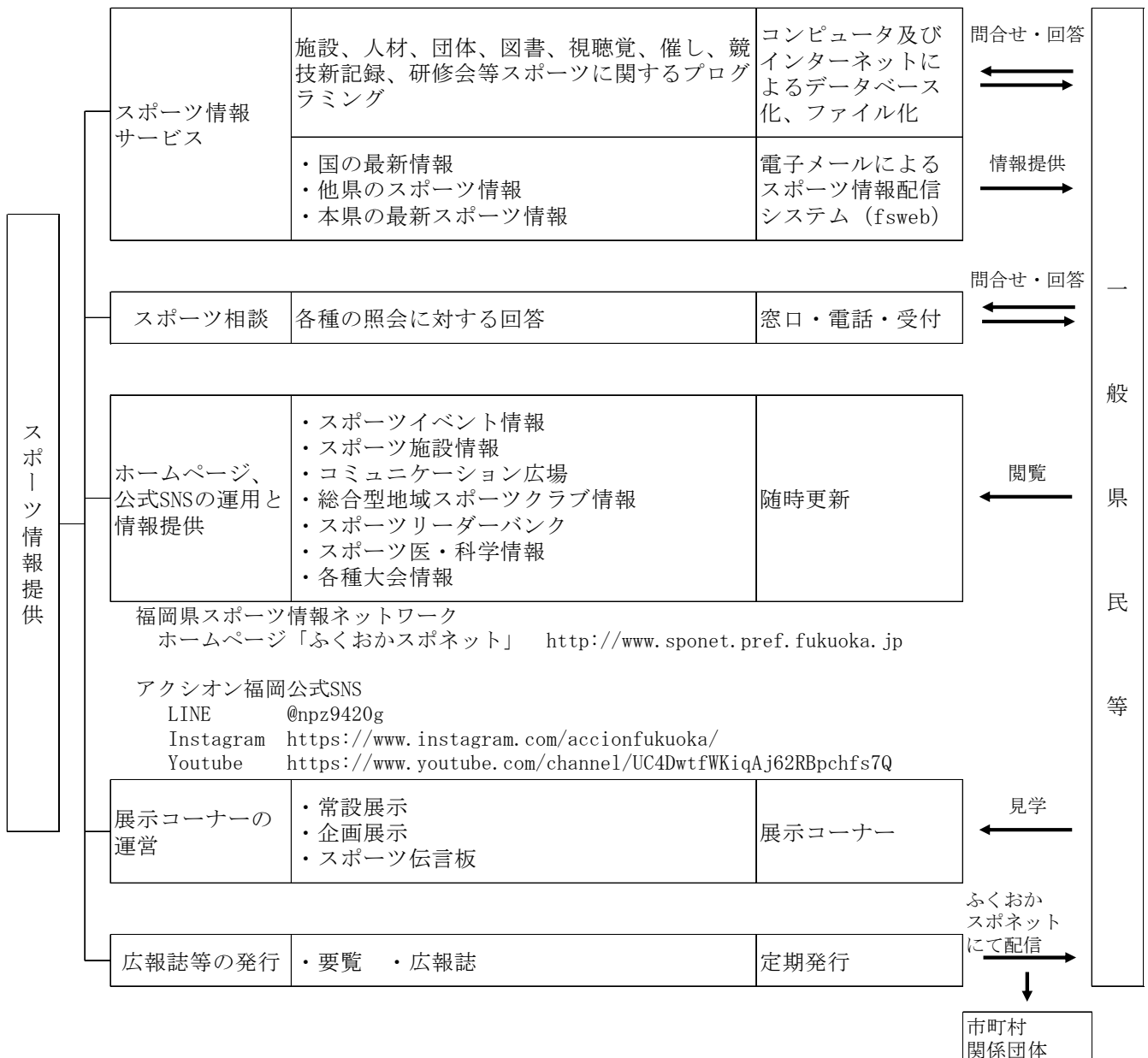
スポーツの普及を目的として以下の事業を実施しています。

事業名	内容	主な対象者
アクションフェア	トレーニング室の無料開放、健康体力測定、各種スポーツ・レクリエーション無料体験（令和3年10月10日（日）予定）	一般県民
市町村健康づくりサポート事業	【出張サポート事業】 ○スタッフサービス ○ツールサービス 【相談サポート事業】 ○市町村等からの相談に対するアドバイス及び講師紹介	市町村及びスポーツ団体等

(3) 情報提供事業

スポーツの普及と競技力の向上を目指して以下の事業を実施しています。

- ア ホームページ「ふくおかスポネット」によるスポーツ施設・団体・人材の情報や催し等の情報提供
- イ メール配信「fsweb」によるスポーツ情報等の提供
- ウ 「LINE」による最新情報配信
- エ 「Instagram」による最新情報配信
- オ 「YouTube」によるスポーツ情報の動画配信
- カ 展示コーナーの運営
- キ スポーツ相談
- ク 刊行物・広報誌の発行及びホームページ「ふくおかスポネット」への掲示による体育・スポーツの普及促進



(4) 国体サポートプロジェクト

福岡県スポーツ推進計画で示す一貫指導理念と国民体育大会常時8位以内の入賞を目標として、スポーツ科学や情報ネットワークを活用した各種サポートを行います。

事業名	内容	主な対象者
国体サポートプロジェクト	対戦相手を科学的に分析すること等により、福岡県代表選手・チーム・指導者（監督・コーチ）に対し、戦術・戦略や対策のプランニングに活用できると考えられる情報を提供し、競技団体が目指す成績獲得に寄与するとともに、得られた情報を多角的に分析・研究すること等により、今後の本県競技力向上に活用します。	福岡県国体代表選手・チーム等

(5) スポーツ医事・健康体力相談事業

① 基本方針

競技力向上を目指す競技者や健康体力づくりを行う県民の体力を測定し、個人の目的に応じた運動及びトレーニングの指導助言を行うとともに、測定データを蓄積し、望ましいスポーツ活動の在り方について調査研究を行うことにより、本県体育・スポーツの一層の普及振興に寄与します。

② 事業内容

相談事業名	内容	主な対象者
総合運動能力向上相談	一般的な体力測定や筋力、全身持久力、神経系等の専門的測定を行い、体力の総合的な分析、評価を行います。さらに、求めに応じて、競技フォームの解析及びフォースプレート等の測定による身体運動の分析、評価に基づき、技術習得のための指導を行います。 ----- 形態計測、基礎的体力、無酸素パワー、単関節筋力測定、全身持久力テスト（推定最大酸素摂取量）等	競技者
分野別相談	筋力向上相談（身体運動系相談） ----- 形態計測、基礎的体力、単関節筋力測定（上肢、下肢、体幹）、筋持久力測定等	競技者
	全身持久力向上相談 ----- 形態計測、乳酸測定、最大酸素摂取量測定（直接法）	
	スポーツ心理相談 ----- カウンセリング及びメンタルトレーニング指導を行い、ピークパフォーマンスをサポートします。	

健康体力づくり相談	健康づくりコース	全身持久力・骨強度等の測定を行い、測定結果に基づいて特に健康づくりの観点から日常の運動及びトレーニングの指導を行います。	健康体力づくりを目指す者
		形態計測、体脂肪、骨強度測定、全身持久力テスト（推定最大酸素摂取量）等	
	体力づくりコース	全身持久力・一般的な体力測定等を行い、測定結果に基づいて特に体力づくりの観点から日常の運動及びトレーニングの指導を行います。	
		形態計測、体脂肪、全身持久力テスト、基礎体力測定（筋力、瞬発力等）、ASTRIM FIT（ヘモグロビン推定値測定）等	
スポーツ医事相談		スポーツ障害等の相談に応じ、原因、今後の対処法等について、医学的立場から指導を行います。	競技者
		医事相談に基づくスポーツ障害等についての医師によるカウンセリング等	

③ 測定機器

健康体力測定室に整備する測定機器は約40種であり、その主要機器は以下に示すとおりです。

測定機器名	概要
自転車パワー測定器	短時間の全力ペダリングによる無酸素パワー測定
集団用運動負荷試験システム	自転車エルゴメーターを最大16分間行い、負荷中の心電図を測定することで、最大酸素摂取量を推定（間接法）
個人用運動負荷試験システム	トレッドミル走の最大負荷テストにより呼気ガスを分析し、最大酸素摂取量を測定（直接法）
等速性筋力測定器（バイオデックス）	身体各部位の等速性運動による筋力及び筋持久力を測定
フォースプレート	足圧測定板上でのパフォーマンスによる重心動揺や足圧変動を測定
リバウンドドロップジャンプ	高さ30cmの台から落下し、着地後、即座にジャンプを行い、この時の接地時間と滞空時間から特に下肢のバネ的能力を評価
ラップセンサー	光電センサーを設置し、設置区間の疾走速度等を評価

(6) 福岡県総合型地域スポーツクラブ活性化支援事業

① 目的

各クラブ及び各地区連絡協議会及び県連絡協議会の広報に努めるとともに、各クラブに関する情報を「ふくおかスポネット」を用いて発信します。

各クラブ及び各地区連絡協議会及び県連絡協議会の更なる活性化に努め、地域に根付いたクラブ運営の基盤整備を支援します。

各地区連絡協議会及び県連絡協議会のマネジメントを支援するため、事務局の在り方、クラブ間のネットワークづくりに向けた事業の調査分析を行います。

各地区連絡協議会及び県連絡協議会を支援し、各地区の事業や総会、クラブ研修会等の自主運営を通し、各クラブ間の交流を深め、日常的な活動のネットワーク強化に取り組みます。

② 概要

活性化支援事業として、自立化事業・発展化事業を下記の概要で行います。

ア 自立化事業：クラブの安定した経営、主体的な運営を促す事業

(7) クラブ調査（訪問）

各教育事務所のスポーツ担当者と連携し、県内各クラブの基本情報や活動状況、マネジャーの配置、活動資金の運用、行政との連携など各クラブの課題を明らかにする。

(イ) クラブ分析・企画

各クラブの諸問題の解決を支援するための、育成部会、県連絡協議会と連携し、各地区連絡協議会及びクラブに有益な事業や人材の育成などに関する情報を提供する。

(ウ) 具現化

各地区連絡協議会や教育事務所と連携を図りながら、クラブの活動の発展・充実につなげる支援を実現し、課題解決につなげる。

イ 発展化事業：クラブのネットワーク強化事業

(7) 福岡県総合型地域スポーツクラブ連絡協議会の支援

県連絡協議会の更なる発展に向け、自主的な運営や各地区連絡協議会の組織強化並びに各クラブ間のネットワーク構築を具現化する。

- ・事務局体制を充実させるための支援
- ・県連絡協議会に求心力を持たせるためのクラブ研修会等、活性化事業の開催
- ・障がい者スポーツを促進させるために、行政や学校・民間団体と連携を図る。
- ・県連絡協議会に加盟していないクラブへの加盟促進

(7) 福岡県タレント発掘事業

① 目的

県内の体力・運動能力に優れた人材を見出し、それら人材への適切な指導を組織的・計画的に行うことにより、子どもたちがスポーツにふれあう機会や自分にあった競技を見つけ、より高いレベルで活躍できる機会をつくり、世界で活躍できる可能性を広げることができるよう、そのスポーツ活動を支援することを目的とします。

子どもたちの能力を 見つけ 育て 活かす 事業です

② 概要

実施主体

福岡県タレント発掘事業は、福岡県内をはじめ、多くのスポーツに関連する組織の協力の下、運営されています。

主 催 公益財団法人福岡県スポーツ協会
公益財団法人福岡県スポーツ振興センター
共 催 福岡県教育委員会
後 援 独立行政法人日本スポーツ振興センター
協 力 公益財団法人日本オリンピック委員会
主 管 福岡県タレント発掘実行委員会

事業内容

構成プログラム	事 業 内 容	
～見つける～ セレクトプログラム	子どもたちの「能力を見極める」こと、子どもたちが「飛躍的に成長できる時期を逃さない」といった観点から、選考の対象学年を小学4年生から中学1年生としています。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 1次選考会 ・ 2次選考会 ・ 3次選考会 ・ 受講生測定会
～育てる～ 能力開発・育成プログラム	選出した子どもたちの潜在する能力を開発・育成し、将来より高いレベルで活躍するための能力の獲得・向上を目的としています。 小学5年生から中学3年生を対象とし、最長5年間の育成を行います。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 身体能力開発・育成プログラム ・ 知的能力開発・育成プログラム ・ 保護者プログラム ・ 特別プログラム
～活かす～ パスウェイプログラム	育成された個人の能力を評価し、その能力が活かせる競技・個人の目標が達成できる競技へと繋がります。	<ul style="list-style-type: none"> ・ オーディション ・ トライアウト ・ 三者面談、個人面談 ・ 修了生サポートプログラム

(8) 施設提供事業

① 福岡県立スポーツ科学情報センター

ア 占用利用について

区 分	受 付 の 時 期	備 考
ア リ ー ナ	特 別 予 約	・前年度の10月から受付開始 申込調整、前年度12月確定
	準 特 別 予 約	・前年度の1月から受付開始 ※ただし、特別予約確定後 申込調整、前年度1月 確定、前年度1月末 確定後は先着順
クライミングウォール ボルダリングウォール	一 般 予 約	・利用月の6ヶ月前の初日か ら受付開始 ※ただし、準特別予約確定後 電話受付 抽選後予約確定
研修室・会議室	定 期 利 用 予 約	・利用月の1ヶ月前の初日か ら受付開始 電話受付 抽選後予約確定 定期利用とは、練習等で定期的 に利用することを表す

- (ア) 予約受付時間は、9時から21時までとします。
- (イ) 利用する場合は、利用する日の15日前までに、施設利用申請書等の提出が必要です。
- (ウ) 特別予約の対象は、センターが必要と認める団体（県・県教育委員会及び競技団体等）が主催・後援する競技会及び行事とします。
- (エ) 準特別予約の対象は、センターが必要と認める大会（九州大会規模以上または、それに準ずる大会であり、参加選手が200名以上であること）を開催する場合とします。
- (オ) 休所日は毎週月曜日（ただし祝日の日は営業）と12月28日～翌年1月4日までです。
- (カ) クライミングウォール・ボルダリングウォール施設の占有利用を希望する団体は、事前に電話で空き状況確認の上、利用可能な場合は、各都道府県の山岳連盟が発行する利用許可証または山岳連盟利用者一覧表を、FAX・郵送にて当センターへ事前に送付します。FAXの場合は、当日の朝までに原本を提出します。警察署、消防署、自衛隊など、公的機関所属の団体に救難救助・遭難救助を目的とする場合は、事前にクライミングウォール・ボルダリングウォール利用許可証交付申請書を提出の後、利用許可が出た場合に利用できるものとします。

イ 個人利用について

(7) サブアリーナ・多目的アリーナ

利用対象 少人数の利用者を対象に施設利用を受け付けます。

利用日 毎週 火・木曜日（ただし、占用利用できないことがあります。）

利用時間 9時～21時（ただし、団体占有時は利用できないことがあります。）

実施種目 卓球、バドミントン、武道、ダンス等

(イ) クライミングウォール・ボルダリングウォール

利用対象 ・ボルダリングウォールを利用する者は、福岡県山岳連盟が実施する「ボルダリング施設利用者認定検定会」を受講した者で、同連盟が交付する「ボルダリング施設利用者認定証」を有する者としてします。

・クライミングウォールを利用する者は、福岡県山岳連盟が実施する「クライミング施設利用者認定検定会」を受講し、修了試験に合格した者で、同連盟が交付する「クライミング施設利用者認定証」を有する者としてします。なお、「クライミング施設利用者認定証」を有する者は、ボルダリングウォールの利用もできます。

・指導者としてクライミングウォール及びボルダリングウォールを利用できる者は、福岡県山岳連盟が実施する「指導者認定検定会」を受講し、修了試験に合格した者で、同連盟が交付する「指導者認定書」を有する者としてします。

利用日 火曜日から日曜日まで（ただし、占用利用できないことがあります。）

利用時間 9時～21時

(ウ) 休所日は毎週月曜日（ただし、祝日の日は営業）及び年末年始（12月28日～翌年1月4日）

② 福岡県立総合プール

ア 占用利用の場合

区分		受付の時期	備考
50 m プール 25 m プール 飛込プール スケートリンク	特別予約	・前年度の11月から受付開始	申込調整、前年度12月末確定後は先着順
	準特別予約	・前年度の1月から受付開始 *ただし、特別予約確定後	申込調整、前年度1月末確定後は先着順
	一般予約	・使用月の6ヶ月前の初日から受付開始 *ただし、準特別予約確定後	先着順、窓口優先 ※ただし、特別予約確定以後
会議室	特別予約	・前年度の11月から受付開始	申込調整、前年度12月末確定後は先着順
	準特別予約	・前年度の1月から受付開始 *ただし、特別予約確定後	申込調整、前年度1月末確定後は先着順
	一般予約	・使用月の6ヶ月前の初日から受付開始 *ただし、準特別予約確定後	先着順、窓口優先 ※ただし、特別予約確定以後

(7) 予約受付時間は、9時から21時までとします。

(イ) 利用する場合は利用する日の15日前までに、施設利用申請書等の提出が必要です。

(ウ) 特別予約の対象は、センターが必要と認める団体（県・県教育委員会及び競技団体等）が主催・後援する競技会及び行事とします。

(イ) 準特別予約の対象は、センターが必要と認める大会（九州大会規模以上または、それに準ずる大会であり、参加選手が200名以上である事）を開催する場合とします。

イ 学校利用の場合

予約手続 学校利用申請書を提出し、担当者と事前の打合せを行います。

減 免 占用利用の半額・個人利用料金の半額（スケートの場合、貸靴料は減免しません）

ウ 団体利用の場合

手 続 団体利用申請書を提出し、担当者と事前の打合せを行います。

適用人数及び減免

適 用 人 数	30人以上	100人以上	200人以上
減 免 率	2割	4割	5割

エ 個人利用の場合

施 設 名	期 間	時 間
夏 季 プ ー ル	7月1日～9月30日	9：00～20：45
温 水 プ ー ル	10月15日～翌年6月30日	13：00～20：45（火～金） 9：00～20：45（土、日、祝日）
ス ケ ー ト リ ン ク	11月1日～翌年4月10日	13：00～20：30（火～金） 9：00～20：30（土、日、祝日）

競技会等のため、利用できない日又は時間があります。

※休館は毎週月曜日（祝日のときは営業）、年末年始は12月30日～翌年の1月1日までとなります。

③ 福岡県立総合射撃場

利用時間 9時～17時

休 業 日 毎週 月・火曜日

（ただし、ライフル 月・火・木曜日）

12月29日～翌年1月3日までの日



〈射撃場の施設利用〉

(9) スポーツ教室

専門的な指導者によるスポーツ教室を通して、スポーツの楽しさや喜びを体験するとともに、幼児・小学生から大人まで、幅広い内容と時間を提供し、個々のニーズにあったスポーツライフの実現と体力つくりのため、以下の教室を実施しています。

ア センタープログラム

プログラム名		実施回数	定員	対象	受講料
一般スタジオプログラム		年4回 各10回	20教室 各22名	満16歳以上	10,000円 (保険料込み)
親子プログラム		年4回 各10回	1教室 20組	親子 (満1～5歳未満)	6,400円 (保険料込み)
シニア向けプログラム		年4回 各10回	3教室 各22名	満45歳以上	5,100円 (保険料込み)
ジュニア プログラム	ダンス (ヒップホップ・チア)	年4回 各10回	4教室 各28名	年中～小学生	6,400円 (保険料込み)
	体操	年4回 各10回	2教室 各24名	年中～小学生	6,400円 (保険料込み)
	中高生 ヒップホップダンス	月3～4回	1教室 各28名	中学生～大学生	月額2,600円 年間保険料800円
	ボルダリング	月3～4回	7教室 各10名	年中～小学生	月額2,600円 年間保険料800円

イ プールプログラム

プログラム名		実施回数	定員	対象	受講料
一般水泳 プログラム	一般スイム	月3～4回	4教室 各20名	中学生以上	月額3,100円
	スキルアップマスターズ		2教室 各20名		
	ヒザ・腰スッキリ教室		20名		
	トータルコンディションドック		15名		
	アクアピクス・ナイトアクアピクス		20名		
ジュニア水泳 プログラム	幼児・児童クラス	月3～4回	4教室 各30名	年少～小学2年	月額3,100円
	児童クラス		4教室 各50名	小学生	
選手・育成コース	選手コース	週6回	30名	年少以上	月額9,400円
	育成コース	週4回			月額7,700円
アーティスティックスイミング		月3～4回	20名	年少～中学生	月額2,300円
水球教室		月3～4回	45名	小学生～中学生	月額3,100円
飛込教室		月3～4回	10名	小学生	月額2,300円

ウ スケートプログラム

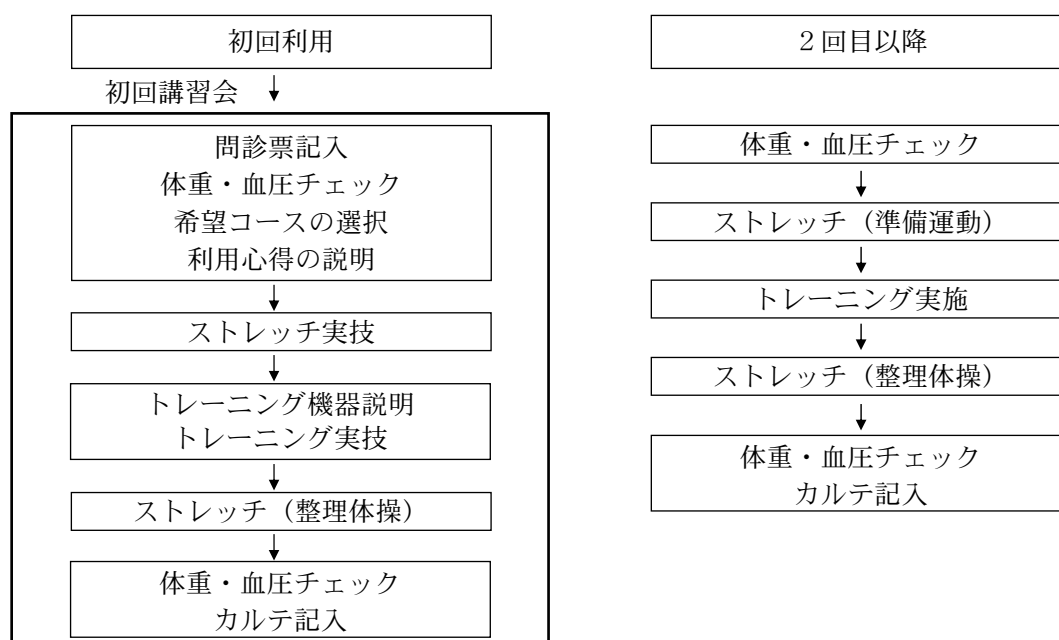
プログラム名		実施回数	定員	対象	受講料
初級スケート	幼児・低学年児童クラス	前期6回	各20名	年少～小学2年	9,200円 (保険料込み)
	児童クラス		各25名	小学生	
中級スケート	幼児・低学年児童クラス	前期・後期 各6回	20名	年少～小学2年	
	児童クラス		25名	小学生	
フィギュアスケート		前期・後期 各6回	20名	小学生	
アイスホッケー		前期・後期 各6回	30名	年中～小学生	

(10) トレーニング指導

専門的トレーニング機器を備え、トレーニング室利用者が、自分の体力や目的に応じたトレーニングを安全かつ継続的に行えるよう、適切な機器の使用法やトレーニングの指導を行っています。

- ① **利用対象** 原則として高校生以上とします。
ただし、中学生の利用は、下記の条件を満たす場合に限り認めます。
 - ・指導者が引率して利用する生徒
 - ・高校生以上の同伴で利用する生徒*小学生が卒業した場合は、4月1日から利用できます。中学生が卒業した場合は、4月1日から高校生料金で利用できます。それまでは、引率者（同伴者）が必要です。高校生が卒業した場合は、4月1日以降は一般料金となります。
- ② **利用時間** 9時～21時
- ③ **利用施設（利用できる施設）**
トレーニング室（エアロビクス室、幼児コーナーを含む）
リラクゼーションルーム、浴室、サウナ
*幼児コーナーは3歳から小学校3年生までご利用できます。
- ④ **休室日** 毎週月曜日（ただし祝日のときは開室）及び年末年始（12月28日～翌年1月4日）

⑤ トレーニング室利用について



⑥ 整備機器

- ・有酸素系マシン（トレッドミル・ステップ・エルゴメーター）
- ・筋力トレーニング系マシン（胸筋・上肢・背筋・腹筋・下肢）
- ・フリーウエイト系各種

(11) 射撃競技の普及・奨励に関する事業

① 射撃教習

猟銃の所持の許可を受けようとする者に対し、猟銃の操作及び射撃に関する技能の教習を行います。

② 技能講習

猟銃等の所持の許可の更新を受けようとする者に対し、猟銃の操作及び射撃の技能に関する講習を行います。

③ 環境対策事業

福岡県立総合射撃場において、使用された鉛弾に由来する鉛が原因で環境保全上の問題が生じることがないように以下の業務を行います。

ア 定期清掃

イ 調整池等の浚渫

ウ 水質検査

エ 保護マット補修

オ ゼオライトの維持管理

カ 産廃処理

キ 周辺住民との連絡調整

2 令和3年度 事業計画

(1) (公財) 福岡県スポーツ振興センター

月	日	事業名	アクションスクール		
4	17日 28日	タレント発掘事業開講式 市町村スポーツ関係者研修会	1期 センタープログラム	センター 通年プログラム	プール プログラム
5	上旬 ～ 下旬 30日	タレント発掘パスウェイ委員会 タレント発掘セレクト委員会 タレント発掘育成委員会 福岡県スポーツ指導者研修会 福岡県スポーツリーダーバンク登録者研修会			
6	上旬 ～ 中旬 6日 13日	タレント発掘実行委員会 総合型地域スポーツクラブ連絡協議会総会（北九州市） 体力づくり運動指導者研修会			
7	1日 10日	福岡スポーツ情報「カリエンテ」アクションだより第76号発行 インターハイ応援コーナー設置	2期 センタープログラム		
8	14～16日	タレント発掘事業宿泊合宿			
9	1日	国体応援コーナー設置			
10	10日 20日	アクションフェア 2021 トレーニング指導者研修会	3期 センタープログラム		
11	1日 13～14日 18日 30日	福岡スポーツ情報「カリエンテ」アクションだより第77号発行 タレント発掘事業2次選考会 選手強化指導者研修会 総合型地域スポーツクラブ連絡協議会クラブ間交流大会			
12	11日 12日	タレント発掘事業3次選考会			
1	14日 15日 21日	冬季国体応援コーナー設置（スケート、アイスホッケー競技） 選手強化研修会 スポーツ医・科学専門講座	4期 センタープログラム		スケート プログラム
2	1日 26日	冬季国体応援コーナー設置（スキー競技） タレント発掘事業修了式			
3	1日	福岡スポーツ情報「カリエンテ」アクションだより第78号発行			

3 令和2年度 事業実績

(1) 研修・研究事業

事業名	内 容	主な対象者
市町村スポーツ関係者研修会	スポーツの動向や諸問題に関する講義及び協議(新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止)	市町村スポーツ担当者等
トレーニング指導者研修会	トレーニング理論の講義及び実習(新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止)	市町村スポーツ関係者及び指導者等
体力づくり運動指導者研修会	体力づくりに関する講義及び実習(新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止)	市町村スポーツ関係者及び指導者等
スポーツ医・科学専門講座	科学的な測定方法等に関する講義及び実習(新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止)	福岡県選手強化推進事業強化指定指導者等
福岡県スポーツリーダーバンク登録指導者研修会	生涯スポーツの動向や指導に関する講義及び実習(新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止)	福岡県スポーツリーダーバンク登録指導者等
選手強化指導者研修会 選手強化研修会	競技のためのトレーニングや指導に関する講義、協議、実習	福岡県選手強化推進事業強化指定指導者等
調 査 研 究	「強化指定者のサポート」等、その時節に応じたテーマの研究調査	一般県民

(2) スポーツ普及促進事業

① アクションフェア2020

実施期日	令和2年10月11日(日)
参加者数	614名(保護者除く)
実施内容	<ul style="list-style-type: none"> ・50m競泳タイムアタック ・アクションスクール無料体験(小学生水泳教室、ナイトアクアビクス) ・アクションスクールプールプログラム動画放映 ・タレント発掘事業体力測定会 ・トレーニング室無料開放 ・書道パフォーマンス及びバスケットボール動画放映 ・スケートリンクオープニング感謝祭(新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止) ・「YouTube」による動画配信(バスケットボール、水泳Ⅰ、水泳Ⅱ、ウエイトトレーニング、須恵高等学校書道部書道パフォーマンス)

② 市町村健康づくりサポート事業

出張サポート事業

	利用団体	利用内容	派遣者
スタッフサービス	博多の森サロン	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止	公益財団法人福岡県スポーツ振興センタースタッフ
	筑紫野市教育委員会	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止	公益財団法人福岡県スポーツ振興センタースタッフ
	宮若市教育委員会	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止	公益財団法人福岡県スポーツ振興センタースタッフ
	一般社団法人つくし青年会議所	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止	公益財団法人福岡県スポーツ振興センタースタッフ
	水巻町教育委員会	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止	公益財団法人福岡県スポーツ振興センタースタッフ
	福津市教育部郷育推進課	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止	公益財団法人福岡県スポーツ振興センタースタッフ

	利用団体	貸出ツール
ツールサービス	宮竹少年野球クラブ	ストラックアウト（1台）
	夜須中学校	フライングディスク（20枚）
	ハウジョウヤンキース	ストラックアウト（1台）
	福岡教育大学附属福岡小学校	シャッフルボード（2セット）
	東公園公民館サロン	スカットボール（1セット）
	福岡県立特別支援学校「北九州高等学園」	スカットボール（1セット）
	福岡県立特別支援学校「北九州高等学園」	インディアカ（9個）
	福岡県立特別支援学校「北九州高等学園」	ペタンク（3セット）

(3) 情報提供事業

スポーツ情報提供	スポーツ指導者や競技団体等が最新のスポーツに関する情報を入手できるように「福岡スポーツウェブ（福岡県スポーツ情報配信システム）」を活用して、国の関係機関及び県の関係機関等が保有する国内外のスポーツに関する情報を、県内各所の機関・団体等に10件メールで配信。
広報活動	<p>ホームページ「ふくおかスポネット」の運用と情報提供 令和2年度 アクセス件数319,986件 ・福岡県体力・運動能力調査結果(悉皆調査)に関する情報</p> <p>「Instagram」による情報配信 ・フォロワー192人 投稿数51件</p> <p>「YouTube」によるスポーツ動画の配信 ・チャンネル登録者数153人 動画投稿数16件 総視聴回数6,856回</p> <p>広報誌等の発行 ・要覧、アクションレポート2020 ・広報誌「カリエンテ」(年3回発行)</p> <p>展示コーナーの運営 ・インターハイ応援コーナーの設置(大会中止のため未設置) ・国体応援コーナーの設置(開催期間) ・福岡県タレント発掘事業に関する情報 ・福岡県総合型地域スポーツクラブに関する情報 ・福岡県のプロスポーツ応援コーナーの設置</p>

(4) 国体サポートプロジェクト

第75回国民体育大会「燃ゆる感動かごしま国体」	
令和2年10月3日(土)～令和2年10月13日(火)(新型コロナウイルス感染症拡大防止のため大会延期)	
科学サポート	福岡県代表選手・チーム・指導者(監督・コーチ)に対し、戦術・戦略や対策のプランニングに活用できると考えられる情報を提供。(大会延期のため未実施)
情報提供サポート	現地の選手団に対し、福岡県選手団の戦績や応援メッセージ等を掲載したニュースレターを発行。(大会延期のため未実施)

(5) スポーツ医事・健康体力相談事業

令和2年度 41件(詳細は、下表参照)

令和2年度 相談事業実績一覧

月	日	実施団体	月	日	実施団体	月	日	実施団体
7	5	福岡県ラグビー協会(強化)	10	18	県立スポーツ科学情報センター測定会(タレント発掘)	12	2	県内高校(体育コース)
	26	健康一般(一般)		21	県内幼稚園(一般・幼児)		8	県内高校(体育コース)
8	8	健康一般(一般)	11	24	バドミントンクラブチーム(一般)	10	12	筋力向上相談(一般)
	9	県内高校ハンドボール部		28	県内高校(体育コース)		10	県内高校バスケットボール部
9	13	健康一般(一般)	11	3	外部測定会春日市(タレント発掘)	1	12	県内高校(体育コース)
	20	県内高校バスケットボール部		8	外部測定会北九州市(タレント発掘)		24	健康一般(一般)
	21	県立スポーツ科学情報センター測定会(タレント発掘)		11	健康一般(一般)	2	20	筋力向上相談(一般)
	22	外部測定会筑後市(タレント発掘)		11	県内高校(体育コース)		24	県内高校(体育コース)
	23	県内高校(体育コース)		14	筋力向上相談(一般)	4	4	県内高校(体育コース)
	26	健康一般(一般)		14	福岡県ライフル協会(強化)		10	県内大学陸上競技部
	27	外部測定会筑紫野市(タレント発掘)		15	県立スポーツ科学情報センター測定会(タレント発掘)		13	県内高校バスケットボール部
10	10	筋力向上相談(一般)	11	18	県内高校(体育コース)	3	14	健康一般(一般)
	14	県内高校(体育コース)		22	外部測定会桂川町(タレント発掘)		27	県内高校バスケットボール部
	17	健康一般(一般)		23	外部測定会苅田町(タレント発掘)			

(6) 福岡県総合型地域スポーツクラブ活性化支援事業

① 自立化：クラブの安定した経営、主体的な運営を促す事業

ア 活性化支援事業

本年度は4件の活性化支援事業の申請・実施がありました。
詳細は、下表のとおりです。



〔 活性化支援事業 助成状況 〕

申請事業	事業実施団体	実施日
各地区連絡協議会又は複数総合型クラブ等による スポーツイベント・スポーツ教室の企画・運営に係る事業	京築地区総合型地域スポーツクラブ 連絡協議会	11月15日 (日)
	北筑後地区総合型地域スポーツクラブ 連絡協議会	3月28日 (日)
	福岡地区総合型地域スポーツクラブ 連絡協議会	3月29・31日 (月・水)

② 発展化：クラブのネットワーク強化事業

ア 福岡県総合型地域スポーツクラブ連絡協議会の支援

福岡県総合型地域スポーツクラブ連絡協議会の自立を目指し、理事会2回を実施しました。総会、クラブ研修会、クラブ研修会、クラブ交流会は、新型コロナウイルス感染症対策のため中止としました。

〔 理事会 実施状況 〕

福岡県総合型地域スポーツクラブ連絡協議会 理事会	
第1回	令和2年 8月27日(木)
第2回	令和3年 3月16日(火)

福岡県総合型地域スポーツクラブ クラブ一覧（令和3年3月31日時点）

NO.	市区町村名	クラブ名	設立年・月	
1	北九州市	戸畑区 NPO法人戸畑コムスポ	平成7年8月	
2		八幡西区 NPO法人香月・千代スポーツクラブ	平成14年6月	
3		門司区 スポネット東郷	平成16年4月	
4		小倉北区 NPO法人北九州陸上クラブRic	平成17年3月	
5		若松区 NPO法人SFF若松サンシャインスポーツクラブ	平成18年3月	
6		八幡東区 NPO法人北九州スポーツクラブACE	平成20年4月	
7		小倉南区	きくがおか健康スポーツクラブ	平成22年4月
8			天神の丘スポーツクラブ	平成22年4月
9			NPO法人トトスイリーゼ北九州 (TOTOS北九州)	平成24年10月
10	福岡市	博多区 一般社団法人福岡SUNS	平成31年3月	
11		城南区 NPO法人わかばスポーツクラブ&カルチャークラブ	平成18年3月	
12		東区 特定非営利活動法人福岡市ボート協会	平成31年1月	
13	春日市	NPO法人春日イーグルス	平成14年4月	
14		NPO法人ふくようスポーツクラブ	平成27年9月	
15	宗像市	NPO法人総合型地域スポーツクラブMCA	平成21年2月	
16		南の郷クラブ	平成26年2月	
17	太宰府市 NPO法人太宰府よか倶楽部	平成15年10月		
18	福津市	Dream Sports Network	平成22年3月	
19		一般社団法人ルートプラス	平成31年4月	
20	那珂川市	スポーツBRANDEX福岡	平成22年2月	
21		なかがわAC	平成27年3月	
22	篠栗町 ささぐり総合型地域スポーツクラブ	平成24年3月		
23	筑紫野市	NPO法人カミリア筑紫野スポーツクラブ	平成20年5月	
24		エフトス・スポーツクラブ	平成31年2月	
25	宇美町 NPO法人ふみの里スポーツクラブ	平成25年2月		
26	糸島市 NPO法人ISC糸島スポーツクラブ	平成25年2月		
27	大野城市 まどかスポーツクラブ	令和3年3月		
28	直方市	わくわくクラブのおがた	平成19年2月	
29		感田総合型スポーツクラブ	平成29年3月	
30		総合型地域スポーツクラブFrech	平成29年1月	
31	宮若市 宮若いきいきスポーツクラブ	平成22年2月		
32	水巻町 水巻ゆう・あい倶楽部	平成23年2月		
33	芦屋町	NPO法人スポネットしろやま	平成21年2月	
34		NPO法人ふれスポ・あしや	平成22年3月	
35	小竹町 総合型地域スポーツクラブまなぶの会	平成21年2月		
36	鞍手町 鞍手コミュニティ倶楽部	平成24年3月		
37	中間市	なかま元気スポーツクラブ	平成25年2月	
38		NPO法人colour	平成27年6月	
39	遠賀町 おんがみんスポクラブ	平成26年2月		

NO.	市区町村名	クラブ名	設立年・月
40	飯塚市	ポアソルテ・F・飯塚	平成22年2月
41		飯塚スポーツクラブ	平成24年3月
42		オリエントスポーツクラブ	平成25年2月
43	田川市	EASTクラブ	平成14年6月
44		いのっ子倶楽部	平成16年4月
45		L&Sたがわ	平成18年3月
46		TAGAWA WINGS	平成24年2月
47	嘉麻市	みやのクラブ	平成19年5月
48		千手ホープクラブ	平成19年5月
49		陸上クラブ筑豊TOKI	平成20年2月
50	桂川町 e-SPOT けいせん	平成23年2月	
51	香春町 香春町スポーツクラブ	平成14年3月	
52	添田町 添田町げんきクラブ	平成21年2月	
53	糸田町 糸田町総合型地域スポーツクラブ	平成16年4月	
54	川崎町 KAWASAKI UNITED SPORTS CLUB	平成22年2月	
55	久留米市	NPO法人ウェブスポーツクラブ21西国分	平成14年4月
56		NPO法人田主丸カル・スポクラブ	平成14年10月
57		宮ノ陣笑群バイクラブ	平成16年2月
58		南薫クラブ	平成16年3月
59		筑西ゆめクラブ	平成18年3月
60		一般社団法人久留米市SC桜花台クラブ	平成19年3月
61	三潕体育振興協会	平成21年4月	
62	小郡市 小郡わいわいクラブ	平成21年6月	
63	東峰村 らぶすぼ東峰	平成21年3月	
64	大刀洗町 大刀洗町総合型地域スポーツクラブ	平成21年4月	
65	大牟田市 右京ふれあい健康クラブ	平成17年5月	
66	柳川市 東宮永スポスポーツクラブ	平成16年6月	
67	八女市	SOUTHクラブ	平成18年3月
68		上陽わくわくクラブ	平成20年3月
69		立花SEクラブ	平成22年11月
70	筑後市	筑後アクティブクラブ	平成20年4月
71		NPO法人KATTASIA	平成28年6月
72	大川市 NPO法人ベラータ大川	平成23年2月	
73	みやま市 スポーツクラブみやま	平成24年3月	
74	大木町 NPO法人アクアススポーツクラブ	平成23年3月	
75	広川町 総合型クラブひろかわ	平成25年7月	
76	行橋市 スポネットながお	平成21年4月	
77	豊前市	ぶぜんピープルズ	平成15年4月
78		総合型地域スポーツクラブよろうや	平成27年3月
79		菊田町 今古賀ふれあいスポーツクラブ	平成22年1月
80	みやこ町 スポネットTOYOTSU	平成13年6月	
81	築上町 NPO法人しいだコミュニティ倶楽部	平成17年3月	
82	吉富町 吉富町体育協会	平成20年2月	
83	上毛町 こうげチャレンジクラブ	平成21年3月	

(7) 福岡県タレント発掘事業

事業趣旨

小・中学生期におけるタレント（才能）を有する人材を見出し、適切な指導により組織的・計画的に育成し、その能力に応じた競技に導くことにより、トップアスリートとして活躍できる可能性を広げるとともに、本取組を通して、参加した子どもたちが世界をめざしたスポーツ活動に主体的に取り組むようプログラムを実施しました。

ア 見つけるーセレクトプログラム

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため募集開始を7月から9月に変更して実施しました。

コロナ禍ではありましたが、感染対策を万全にし、スポーツ推進委員協議会の協力を得て、県内10か所での体力測定会を実施することができました。また、例年は全小中学校で実施される新体力テストが、学校判断で任意での実施となり、これまで多くの応募をいただいていた学校申込は大幅に減少することになりましたが、合計で6,570名の参加申し込みがありました。

イ 育てるー能力開発・育成プログラム

新型コロナウイルス感染症により、6月20日からのプログラム開始となり、そこまでに予定したいくつかの種目は実施できませんでしたが、競技団体の協力により、再開後は各種目の感染防止ガイドラインを徹底し、プログラムを継続することができました。

(ア) 身体能力開発・育成プログラム及び実施競技

Kids（小学校5・6年生）プログラムでは、様々な競技実践を通じたコーディネーション能力の獲得を主な目的とし、中学校1～3年生を対象としたJr.プログラムでは、各競技の専門的な技能の獲得を目指していく中で、獲得した能力・技能を自分の専門競技に活かすことを目的としました。

○ソフトボール○サッカー○競泳○バドミントン○水球○タグラグビー○ラグビー○バレーボール
○フェンシング○ウエイトリフティング○ハンドボール○ホッケー○アーチェリー○ライフル射撃
○柔道○ボクシング

(イ) 知的能力開発・育成プログラム

トップアスリートに必要とされる知的・内面的能力の獲得を目的として、Kidsでは8項目Jr.では7項目について実施しました。

○目標設定○オープンマインドスキル○プレゼンテーションスキル○ロジカルシンキング
○スポーツトレーニング論○食育○オリンピック講話○フィジカルコンディショニング○アンチドーピング○自己分析○修了生講話

(ウ) 保護者サポートプログラム

能力開発・育成プログラムをより効果的なものにするために、また日常的なスポーツ活動をより充実させるために、保護者が受講生を万全の体制でサポートできるよう、保護者に対するプログラムを実施しました。

○事業説明○パスウェイ（競技選択の考え方）について○保護者個別相談○食育

ウ 活かすーパスウェイプログラム

令和2年度のパスウェイプログラム

受講生各自に応じた競技に関する情報提供を行うことを目的とし、小学校6年生では、中学期に実施する競技選択に関する情報提供を行い、中学校2年生では高校期に実施する競技決定に関する情報提供をもとに候補競技を選択させ、中学校3年次に選択した競技種目のトライアウトを行いました。多くの競技団体の協力のもと、より正確な評価を得ることにより、高校期以降の世界を目指す競技を決定しました。

- (ア) 提供する情報
- ・競技適性と運動能力との適合に関する情報
 - ・競技人口と国際競技力に関する情報
 - ・県内の育成環境に関する情報 など

(イ) トライアウト

(ア)に示す情報提供を行った後、受講生は最終競技として高校期から実施する競技の候補競技を3競技選択し、トライアウトを受けることで、より精度の高い適性評価情報を収集する。本年度も多数の競技団体指導者の協力を得て競技選択の行程を行い、中学校3年生は競技を決定しました。



【トライアウト(ホッケー)とプレゼンテーションの様子】

表. 令和2年度 中学校3年受講生(13期生)の高校期の実施競技

陸上競技	11名	アーチェリー	1名	ライフル射撃	2名
ウエイトリフティング	2名	サッカー	4名	ラグビーフットボール	1名
バスケットボール	1名	レスリング	1名	バレーボール	1名
硬式野球	4名	ホッケー	2名	ハンドボール	1名
フェンシング	3名				

(ウ) 体験教室

新型コロナウイルス感染症のため、今年度は競技団体主催で体験教室を開催することが難しく、フェンシング競技の体験教室1回のみとなりました。

(イ) 令和2年度の主な国際大会競技実績と日本一達成者

国際大会出場者

競技名	種目名	大会名	個人	期	性別	学年	所属先
スキー フリースタイル	フリースタイル (エアリアル)	FISエアリアルワールドカップ	10位	8	女	大2	早稲田大学
フェンシング	サーブル	フェンシング女子サーブルW杯 ブタベスト大会	41位	3	女		(株)セプテーニ・ホールディングス
			50位	6特	女	大4	中央大学
			32位	6特	女	大4	法政大学

日本一達成者

競技名	種目名	大会名	個人	期	性別	学年	所属先
フェンシング	サーブル・カデ	ジュニアオリンピックカップ	優勝	13	男	中3	めんたいクラブ(席田中学校)
	サーブル	第73回全日本フェンシング選手権		3	女		(株)セプテーニ・ホールディングス
ポート	女子エイト	第98回全日本選手権		9	女	大1	立命館大学
	女子舵手なしペア						
陸上競技	やり投げ	2020全日本インカレ陸上競技		7	女	大3	福岡大学
	110mH	JOCジュニアオリンピックカップ全国中学生陸上競技大会2020		13	男	中3	八屋中学校

(8) 施設提供事業（令和2年度の主な大会等）

福岡県立スポーツ科学情報センター

期 日	大 会 名
7月23日（木）	なぎなた県大会
7月23日（木）・7月24日（金）	福岡市中学校総合体育大会 ハンドボール大会
7月25日（土）・26日（日）	令和2年度夏季福岡県高等学校ハンドボール競技大会
8月1日（土）	ダンス&フェスティバル
8月1日（土）・8月2日（日）	Super Sports XEBIO 福岡県フットサルリーグ2020
8月8日（土）・8月9日（日）	2020年福岡県小学生中学生体操競技選手権大会
8月29日（土）	ウィンターカップ2020 中部ブロック予選会
9月13日（日）	令和2年度福岡県U15クラブバスケットボール大会
9月26日（土）・9月27日（日）	2020 中学・高校3年生メモリアル卓球福岡大会
10月18日（日）	九州クライミングコンペティション2020
11月3日（火）	令和2年度福岡県高等学校バスケットボール選手権大会・福岡県大会 ウィンターカップ2020 第73回全国高等学校バスケットボール選手権大会・福岡県予選
11月7日（土）	第37回福岡県中学校新人新体操大会 兼令和2年度福岡県高等学校体操競技・新体操新人大会
11月7日（土）・11月8日（日）	福岡県高等学校レスリング新人大会県予選
11月20日（金）	福岡県精神障害者バレーボール大会
11月22日（日）	第23回 イーストカップチャンピオンシップ
11月23日（月）	令和2年度福岡県総合卓球選手権大会
12月6日（日）	第5回 九州ビーチボール大会
12月11日（金）	令和2年度第67回福岡県視聴覚特別支援学校総合体育大会
12月12日（土）・13日（日）	第13回福岡県小学校体操競技大会
12月15日（火）～17日（木）	第71回福岡県学生バドミントン秋期リーグ戦
12月19日（土）・20日（日）	B2リーグ ライジングゼファーフクオカ ホームゲーム
12月26日（土）・27日（日）	第59回全日本剣道選手権大会県予選会
1月10日（日）	福岡県ジュニアハンドボール選手権大会
1月11日（月）	福岡県高等学校バスケットボール大会中部ブロック大会
1月30日（土）・31日（日）	2020 春の福岡県ドッジボール選手権大会
2月14日（日）	第21回福岡県中学校バレーボール選抜優勝大会
2月24日（水）	FUBAバスケットボール大会冬リーグ
3月7日（日）	U12 DOMINATE GAME
3月13日（土）	KSカップ
3月16日（火）	FUBA ウェンズデー
3月22日（月）	ひまわりカップ
3月28日（日）	第38回若獅子旗なぎなた大会

福岡県立総合プール

日 程	競 技 会 等 名
7月19日(日)26日(日)、8月2日(日)、9日(日)	2020年福岡県水泳記録会兼国民体育大会予選
8月30日(日)	第43回全国JOCジュニアオリンピックカップ夏季水泳競技大会アーティスティックスイミング競技九州ブロック大会
9月5日(土)	第38回福岡市中学校新人体育大会水泳競技大会
9月6日(日)	秋季福岡合同記録会2020
9月12日(土)～13日(日)	福岡県高等学校新人選手権水泳競技大会兼(末弘杯)全九州高等学校選手権水泳競技大会予選会
9月20日(日)～21日(月)	第43回全国JOCジュニアオリンピックカップ夏季水泳競技大会高等学校・中学校47都道府県通信水泳競技大会
10月18日(日)	第64回筑後ジュニア水泳競技大会
10月25日(日)	2020.10みんなの水泳記録会
11月3日(火)～5日(木)	第1回九州学生女子アイスホッケー選手権(かねふく杯)
11月8日(日)	第35回桜泳SG選手権大会
11月10日(火)～15日(日)	第41回九州学生アイスホッケーリーグ戦
11月21日(土)～22日(日)	第34回市民総合スポーツ大会兼第29回福岡市アイスホッケー戦ジュニア・レディス親善大会
11月28日(土)～29日(日)	スポーツフェスタふくおか第63回福岡県民スポーツ大会兼第76回国民体育大会冬季大会スケート競技出場選手選考会フィギュア部門
12月5日(土)～6日(日)	第42回冬季福岡ジュニア記録認定水泳大会
12月6日(日)	第63回福岡県民体育大会冬季大会スケート競技会
12月12日(土)～13日(日)	令和2年度国民体育大会第40回九州ブロック大会冬季大会アイスホッケー競技会
12月13日(日)	みんなの水泳記録会兼第42回冬季福岡ジュニア記録認定水泳大会第2部
12月20日(日)	第60回福岡市中学校総合体育大会スケート大会
2月14日(日)	第37回福岡県小学生ショートトラックスピードスケート選手権大会
2月14日(日)	第34回市民総合スポーツ大会第45回福岡市フィギュアスケート競技会
2月20日(土)～21日(日)	福岡ジュニア記録認定水泳大会兼春季福岡合同水泳記録会
2月21日(日)	ショートトラックスピードスケート競技選手発掘事業
2月23日(火)	第34回市民総合スポーツ大会第42回福岡市民スピードスケート競技会
2月27日(土)～28日(日)	福岡ジュニア記録認定水泳大会兼みんなの水泳記録会
3月7日(日)	第27回九州学生短水路公認記録会
3月20日(土)～21日(日)	2021全九州フィギュアスケート競技会
3月21日(日)	第22回筑後ジュニア短水路水泳記録会
3月23日(火)～26日(金)	第38回九州学生アイスホッケー選手権
3月27日(土)～28日(日)	第43回全国JOCジュニアオリンピックカップ春季水泳競技大会47都道府県通信競技大会

福岡県立総合射撃場

期 日	大 会 名
令和2年6月27日(土)～28日(日)	第一次長崎公式大会
令和2年7月11日(土)～12日(日)	第三次福岡公式大会
令和2年7月25日(土)～26日(日)	第二次長崎公式大会
令和2年8月22日(土)～23日(日)	第四次福岡公式大会
令和2年9月20日(日)～21日(月)	第五次福岡公式大会
令和2年10月10日(土)	福岡県猟友会安全射撃会
令和2年10月18日(日)	福岡県選手権大会

(9) スポーツ教室（アクションスクール）の運営状況

ア センタープログラム

教室名		1期	2期	3期	4期	年間参加者数	
モーニングヨガ	火		2	5	3	10	
ピラティスベーシック			14	15	15	44	
ピラティス&トレーニング			6	8	8	22	
健康体操シニアヨガ			16	18	18	52	
ビューティーヨガ			17	16	17	50	
太極拳	水		6	7	8	21	
はじめてのベリーダンス			6	10	8	24	
からだ改善ピラティス			5	6	5	16	
ステップエアロ			13	15	15	43	
ファットバーニング			9	10	11	30	
ナイトピラティス	木		8	5	5	18	
初めてのマットピラティス			9	8	6	23	
こころヨガ			6	6	9	21	
リフレッシュヨガ			6	7	7	20	
ファイティングエクササイズ			6	6	4	16	
シェイプエアロ	金		6	5	4	15	
ビギナーヨガ			18	22	20	60	
ZUMBAGOLD			13	15	14	42	
ピラティス			11	9	9	29	
リラックスヨガ			4	5	4	13	
ストレッチボール体操	土		6	12	10	28	
スタイルupピラティス			6	9	4	19	
ナイトヨガ			20	19	20	59	
親子deヨガ		木		1	7	7	15
ジュニア体操		火		25	24	24	73
キッズヒップホップダンス	水		9	14	14	37	
ジュニアヒップホップダンス	金		21	15	15	51	
キッズチアダンス			8	14	13	35	
ジュニアチアダンス	土		18	15	15	48	
中高生ヒップホップダンス			17	13	13	43	
ボルダリング			20	20	20	60	
スポーツライフコース	木		30	30	30	90	
	土		3	6	3	12	

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため第1期は未実施

イ プールプログラム

教室名		参加者数	
一般水泳	火	12	
	水	16	
	金	9	
スキルアップマスターズ	水	9	
	金	15	
ヒザ腰スッキリ教室	木	9	
トータルコンディションドック	木	11	
アクアビクス	金	9	
ジュニア水泳	幼児クラス	火	31
		水	35
		木	27
		金	26
	児童クラス	火	48
		水	48
		木	50
		金	50
アーティスティックスイミング	土	15	
飛込教室	土	9	
水球教室	土	32	
選手・育成コース	選手	8	
	育成	17	

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため6月から実施

ウ スケートプログラム

教室名		前期	後期
アイスホッケー	木	23	15
フィギュアスケート	木	6	5
初級スケート	幼児クラス	10	
	児童クラス	24	
中級スケート	幼児クラス	5	11
	児童クラス	9	16
短期スケート①	土		40
短期スケート②	土		40
短期スケート③	土		40
短期スケート④	土		38
短期スケート⑤	土		39

(参考) 令和2年度 指定管理施設 月別利用者統計

福岡県立スポーツ科学情報センター

利用施設名		月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
施設 利用	メインアリーナ		0	697	1,039	2,792	2,972	5,450	
	サブアリーナ		0	308	725	1,297	2,713	3,444	
	多目的アリーナ		0	81	631	1,377	1,878	3,111	
	クライミングウォール		0	0	0	0	20	40	
	ボルダリングウォール		0	0	0	0	20	40	
	視聴覚室		0	0	0	0	0	906	
	会議室		0	11	35	54	125	108	
	第1研修室		0	0	0	0	70	0	
	第2研修室		0	0	0	0	20	0	
	第1・2研修室		0	0	0	0	0	475	
	第3研修室		0	0	0	66	130	118	
	第4研修室		0	0	0	105	30	65	
	第3・4研修室		0	26	547	288	1,019	1,565	
	和室		0	0	5	145	348	286	
	小計(占用利用)		0	1,123	2,982	6,124	9,345	15,608	
	アリーナ個人利用	一般		0	0	0	11	8	5
		児童生徒		0	0	0	81	69	79
	クライミングウォール 個人利用	一般		0	74	206	201	208	189
		児童生徒		0	0	1	2	10	38
	ボルダリングウォール 個人利用	一般		0	16	74	77	37	40
児童生徒			0	2	0	1	0	6	
小計(個人利用)		0	92	281	373	332	357		
合計		0	1,215	3,263	6,497	9,677	15,965		
宿泊	洋室	一般	0	0	0	15	32	28	
		児童生徒	0	0	0	58	403	66	
	和室	一般	0	0	0	0	0	0	
		児童生徒	0	0	0	0	0	0	
小計		0	0	0	73	435	94		
トレーニング	トレーニング室	一般	0	0	2,831	4,764	4,639	4,794	
		児童生徒	0	0	73	143	122	125	
	小計		0	0	2,904	4,907	4,761	4,919	
相談 事業	健康体力づくり相談	一般	0	0	0	3	0	4	
		児童生徒	0	0	0	2	1	0	
	総合運動能力向上相談	一般	0	0	0	0	0	0	
		児童生徒	0	0	0	20	13	64	
	筋力向上相談	一般	0	0	0	0	0	0	
		児童生徒	0	0	0	0	0	0	
	全身持久力向上相談	一般	0	0	0	0	0	0	
		児童生徒	0	0	0	0	0	0	
	スポーツ心理相談	一般	0	0	0	0	0	0	
		児童生徒	0	0	0	0	0	0	
スポーツ医事相談	一般	0	0	0	3	0	3		
	児童生徒	0	0	0	2	0	0		
小計		0	0	0	30	14	71		
合計		0	1,215	6,167	11,507	14,887	21,049		

福岡県立総合プール

利用施設名		月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
施設 利用	プール		0	898	2,420	7,127	7,417	16,520
	スケート		0	-	-	-	-	-
	会議室		0	0	32	116	170	140
	合計		0	898	2,452	7,243	7,587	16,660

福岡県立総合射撃場

利用施設名		月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
施設 利用	ライフル(A・R・S・B)射撃		0	11	16	80	121	79
	ライフル(大口径)射撃		5	20	45	65	58	58
	クレー射撃		16	113	251	432	339	337
	合計		21	144	312	577	518	474

10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
6,226	3,180	5,048	2,098	2,272	3,260	35,034
2,352	1,802	3,683	1,866	2,076	1,430	21,696
2,174	1,687	2,275	1,435	1,906	2,237	18,792
245	40	60	40	40	40	525
245	40	40	40	40	40	505
414	720	593	579	796	365	4,373
47	123	62	167	155	122	1,009
0	0	0	0	0	0	70
0	0	0	0	0	0	20
407	430	591	293	658	488	3,342
165	215	90	40	116	235	1,175
220	343	130	220	215	115	1,443
733	680	1,428	564	1,050	1,520	9,420
335	215	219	200	190	121	2,064
13,563	9,475	14,219	7,542	9,514	9,973	99,468
4	7	7	7	8	17	74
101	66	59	93	45	69	662
183	210	163	113	155	219	1,921
12	9	19	14	10	24	139
63	40	27	32	33	59	498
5	3	6	0	0	1	24
368	335	281	259	251	389	3,318
13,931	9,810	14,500	7,801	9,765	10,362	102,786
21	121	70	2	7	119	415
204	180	171	20	0	195	1,297
0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0
225	301	241	22	7	314	1,712
5,089	5,041	4,751	4,291	4,824	5,435	46,459
161	176	187	299	298	288	1,872
5,250	5,217	4,938	4,590	5,122	5,723	48,331
2	1	0	5	0	4	19
15	0	0	0	0	0	18
0	0	0	0	0	12	12
49	99	75	38	54	48	460
1	1	1	0	1	0	4
0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	5	0	4	15
0	0	0	0	0	0	2
67	101	76	48	55	68	530
19,473	15,429	19,755	12,461	14,949	16,467	153,359

10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
4,459	3,492	6,393	2,935	5,092	5,452	62,205
-	5,508	3,511	2,757	3,053	3,696	18,525
44	132	86	25	190	53	988
4,503	9,132	9,990	5,717	8,335	9,201	81,718

10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
110	95	60	24	40	42	678
131	52	53	23	43	87	640
387	259	150	102	162	350	2,898
628	406	263	149	245	479	4,216

IV 施設の概要

1 福岡県立スポーツ科学情報センターの概要

(1) 建設概要

立地場所	福岡市博多区東平尾公園二丁目1番4号
敷地面積	22,900㎡
構造規模	鉄筋コンクリート造(一部鉄骨造)4階建
建築面積	8,700㎡
延床面積	23,656㎡
事業費	100億8,000万円
工期	平成5年3月～平成7年5月
駐車場	240台



(メインアリーナ)

*地下駐車場は180台収容可 センター前屋外駐車場は60台収容可

- 1階 事務室、レストラン、トレーニング室、スポーツ情報室、多目的アリーナ、授乳室、浴室 他
- 2階 メインアリーナ、サブアリーナ、視聴覚室、研修室(和室を含む。) 他
- 3階 宿泊室、洗濯室、自動販売機コーナー 他

(2) 施設内容

① メインアリーナ、サブアリーナ、多目的アリーナ及びクライミングウォール等

施設名	内容	
メインアリーナ	46m×39m 1,794㎡ 観覧席2,000席	バスケットボール2面、バレーボール2面、ハンドボール2面、卓球15面、バドミントン10面、体操 他
サブアリーナ	34m×26m 884㎡	バスケットボール1面、バレーボール2面、卓球6面、バドミントン4面、体操 他
多目的アリーナ	26m×15m 390㎡×2室	柔道4面、剣道4面、空手4面、なぎなた4面、各種体操 他
クライミングウォール	14m×6m	利用には特別許可が必要です。
ボルタリングウォール	4m×10m	利用には特別許可が必要です。

メインアリーナ及びサブアリーナは1/2での部分使用が可能

多目的アリーナは、1/2 又は 1/4での部分使用が可能

② 研修室、視聴覚室、会議室及び和室

研 修 室	第1研修室	35人	*第1、第2研修室は合併使用ができます。
	第2研修室	20人	
	第3研修室	100人	*第3、第4研修室は合併使用ができます。
	第4研修室	100人	
	視聴覚室	100人	
	会議室	15人	
	和室 1	30人	*和室1、2は合併使用ができます。
	和室 2	30人	

③ 宿泊室

宿 泊 室	洋 室	97人
	和 室	32人



〈宿泊室（洋室）〉

④ 測定・トレーニング

ア 健康体力測定諸室

健康体力測定室、メディカル検査室、バイオメカニクス室、
スポーツ心理室、スポーツ情報処理室、医務室、相談室、スタッフ室

イ トレーニング室

室 名	内 容	
トレーニング室	335.7㎡	トレーニング機器等
エアロビクス室	100.7㎡	ストレッチマット、エクササイズボール、ダンベル等
リラクゼーションルーム	59.6㎡	リラクゼーション機器等
幼児コーナー	24.4㎡	ビデオ、絵本
浴室等	287.1㎡	更衣室、浴室、サウナ

⑤ 情報サービス

スポーツ情報コーナー、展示コーナー

⑥ 管理・共用コーナー

室 名	内 容
管 理 諸 室	役員室、所長室、事務室 他
団 体 事 務 室	福岡県体育研究所、公益財団法人福岡県スポーツ協会 福岡県高等学校体育連盟、福岡県スポーツ推進委員協議会
共 用 コ ー ナ ー	レストラン(アスリート)、自動販売機コーナー 他

(3) 施設の使用料・利用料金

◆◆アリーナの占用利用料金◆◆

(平日)

(円)

種類	利用時間 区分	9:00～	13:00～	18:00～	9:00～	13:00～	9:00～
		12:00	17:00	21:00	17:00	21:00	21:00
メインアリーナ	アマチュアスポーツに係る競技会 練習会に使用する場合	8,620	11,490	10,860	20,120	22,350	30,980
	上記の場合で入場料を徴収する場合	25,870	34,490	32,580	60,370	67,070	92,950
	その他の目的で使用する場合	112,110	149,490	141,180	261,600	290,670	402,790
サブアリーナ	アマチュアスポーツに係る競技会 練習会に使用する場合	4,150	5,530	5,210	9,680	10,750	14,900
	上記の場合で入場料を徴収する場合	12,450	16,600	15,650	29,060	32,260	44,710
	その他の目的で使用する場合	53,980	71,970	67,820	125,960	139,800	193,780
多目的アリーナ	アマチュアスポーツに係る競技会 練習会に使用する場合	3,830	5,100	4,790	8,940	9,900	13,730
	上記の場合で入場料を徴収する場合	11,490	15,330	14,370	26,830	29,700	41,200
	その他の目的で使用する場合	49,820	66,440	62,280	116,270	128,720	178,550
クライミング ウォール	アマチュアスポーツに係る競技会 練習会に使用する場合	2,810	3,750	3,550	6,570	7,310	10,130
	上記の場合で入場料を徴収する場合	8,450	11,280	10,650	19,730	21,930	30,390
	その他の目的で使用する場合	36,660	48,880	46,160	85,540	95,040	131,700
ボウリング ウォール	アマチュアスポーツに係る競技会 練習会に使用する場合	1,560	2,080	1,980	3,650	4,070	5,630
	上記の場合で入場料を徴収する場合	4,690	6,260	5,950	10,960	12,220	16,910
	その他の目的で使用する場合	20,360	27,150	25,790	47,520	52,950	73,320

- 備考
- ・本部室及び放送室並びに放送設備、又は冷暖房を使用するときの額は、当該使用区分の額に含みます。
 - ・使用時間を超過したときの額は、超過1時間につき、当該使用区分の1時間当たりの額の5割増相当額の超過料金をお支払いいただきます。
 - ・特別な設備を設置して電気を使用するときは、実費相当額の利用料金を加算してお支払いいただきます。
 - ・土、日、祝日の利用料金は2割増となります。

◆◆アリーナの個人利用料金◆◆

区分	一般	児童生徒	65歳以上	障害者
使用単位	2時間	2時間	2時間	2時間
1回券	310円	150円	全額免除	全額免除
回数券 (11枚)	3,100円	1,500円		

(注)使用時間を超過したときは、超過1時間につき、上記使用区分の全額の1時間あたりの額の超過料金をお支払いいただきます。

◆◆クライミングウォール・ボルダリングウォールの個人利用料金◆◆

区分	一般	児童生徒	65歳以上	障害者
使用単位	2時間	2時間	2時間	2時間
1回券	310円	150円	全額免除	全額免除
回数券 (11枚)	3,100円	1,500円		

(注)使用時間を超過したときは、超過1時間につき、上記使用区分の全額の1時間あたりの額の超過料金をお支払いいただきます。

◆◆研修室の利用料金◆◆

施設名	料 金
会 議 室	1時間につき 470円
第1研修室	1時間につき 470円
第2研修室	1時間につき 370円
第3研修室	1時間につき 900円
第4研修室	1時間につき 1,010円
和 室	1時間につき 690円
視 聴 覚 室	1時間につき 950円

◆◆宿泊室の利用料金◆◆

施設名	使用単位	区 分	料 金
宿 泊 室 (洋室)	一 泊	一 般	3,190円
		児 童 生 徒	1,590円
宿 泊 室 (和室)	一 泊	一 般	1,380円
		児 童 生 徒	690円

※別途、宿泊税として1人1泊200円をお支払いいただいています。

◆◆附属設備の利用料金◆◆

種 類	単 位	利用料金	備 考	
得点表示盤	1式1回(1日)	2,550円	移動式	
放送設備	1式1回(1日)	3,190円		
掲示板支持装置A	1㎡1回(1日)	3,190円	スポーツ大会の場合 (長期継続使用の場合を除く)	広告掲示物の提出を含む。1㎡未満の端数は、切り上げる。
	1㎡1回(1日)	6,380円	スポーツ大会以外の場合 (長期継続使用の場合を除く)	
掲示板支持装置B	1㎡1回(1日)	1,060円	長期継続使用の場合	
バレーボール用フロアコート	1式1回(1日)	68,240円		
テニス用フロアコート	1式1回(1日)	40,770円		
バドミントン用フロアコート	1式1回(1日)	16,290円		
いす	1脚1回(1日)	120円	観客用折りたたみいす	
フロアシート	1枚1回(1日)	830円		
コインロッカー	1回	50円		

備考 この表において「長期継続使用」とは、1か月以上の使用をいう。

◆◆トレーニング室の利用料金◆◆

区分	一 般	高校生以下(児童は不可)	学校教育活動	強化指定選手	65歳以上の者	障害者等
使用単位	2時間	2時間	2時間	2時間	2時間	2時間
一 回 券	370円+50円	190円+50円	半額免除※1	全額免除※2	全額免除※2	全額免除※2
回 数 券 (11回券)	3,700円+500円	1,900円+500円				

(注)使用時間を超過したときは、超過1時間につき、上記使用区分の全額の1時間あたりの額の超過料金をお支払いいただきます。

※1 ロッカー代50円を含んだ金額を一括徴収いたします。

※2 利用料金免除区分においても、ロッカー代50円は徴収いたします。

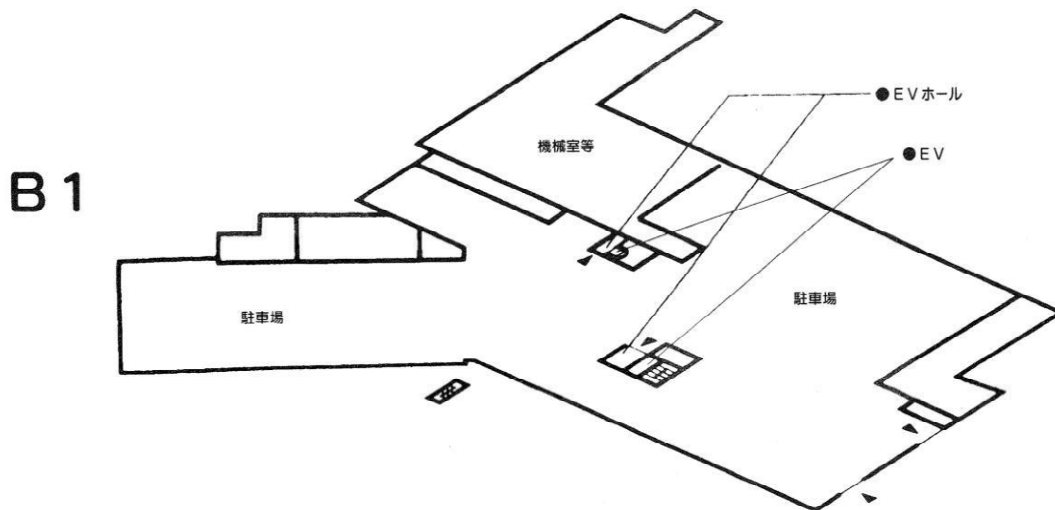
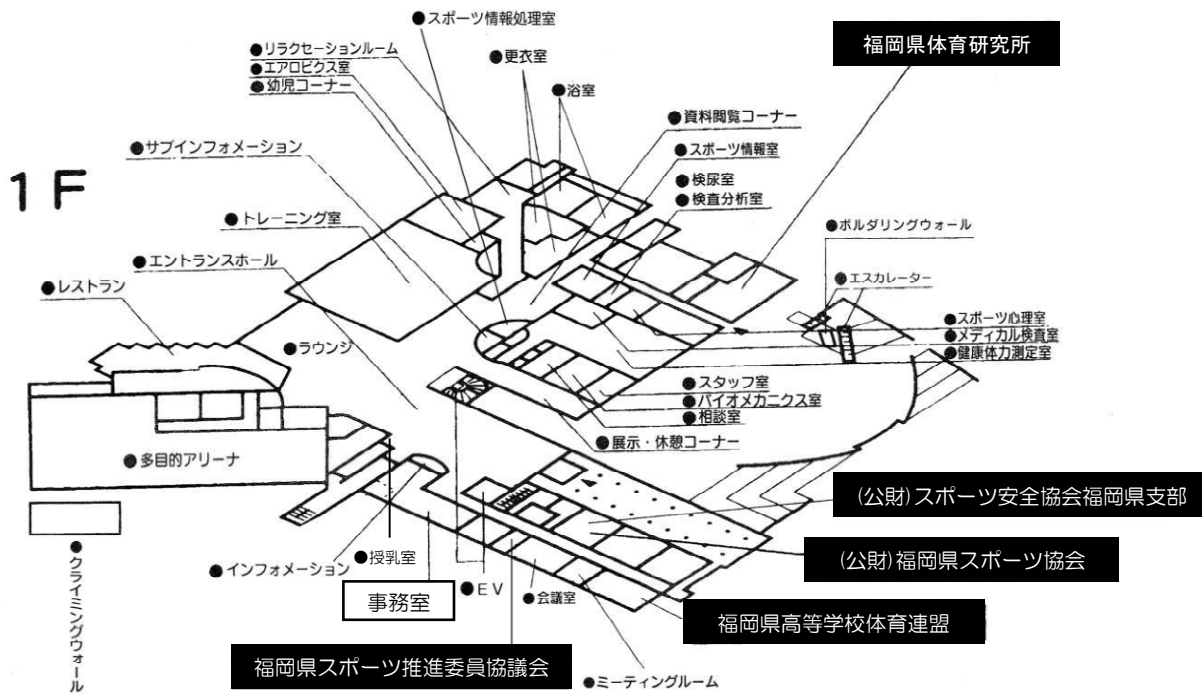
◆◆健康体力測定室の使用料◆◆

相談事業名	使用単位	区 分	料 金	学校教育活動	強化指定(団体・選手)
健康体力づくり	1 回	一 般 児童生徒	630円 310円	半額免除	全額免除 全額免除
全身持久力向上相談	1 回	一 般 児童生徒	2,660円 1,330円	半額免除	全額免除 全額免除
筋力向上相談	1 回	一 般 児童生徒	2,660円 1,330円	半額免除	全額免除 全額免除
総合運動能力向上相談	1 回	一 般 児童生徒	2,660円 1,330円	半額免除	全額免除 全額免除
スポーツ心理相談	1 回	一 般 児童生徒	1,590円 790円	半額免除	全額免除 全額免除

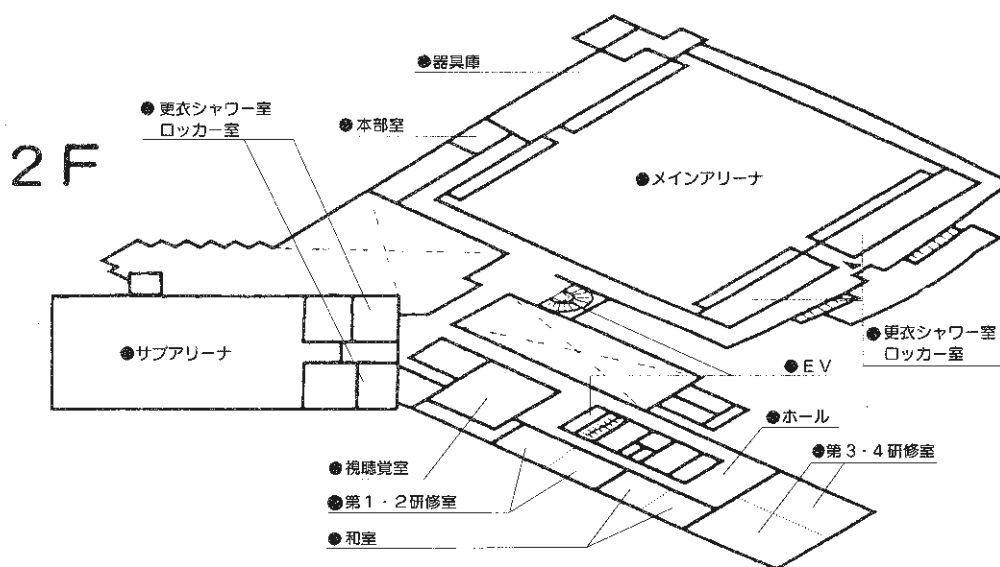
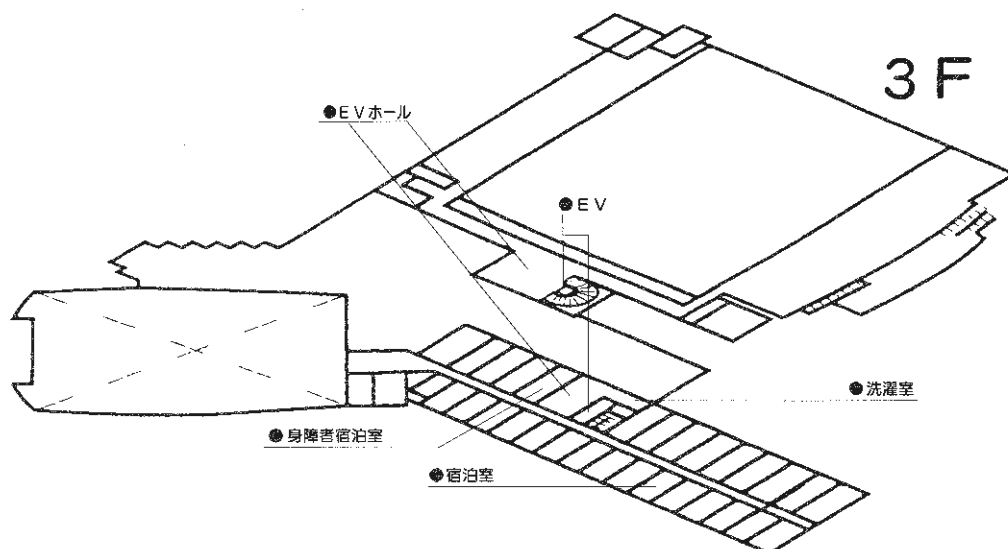
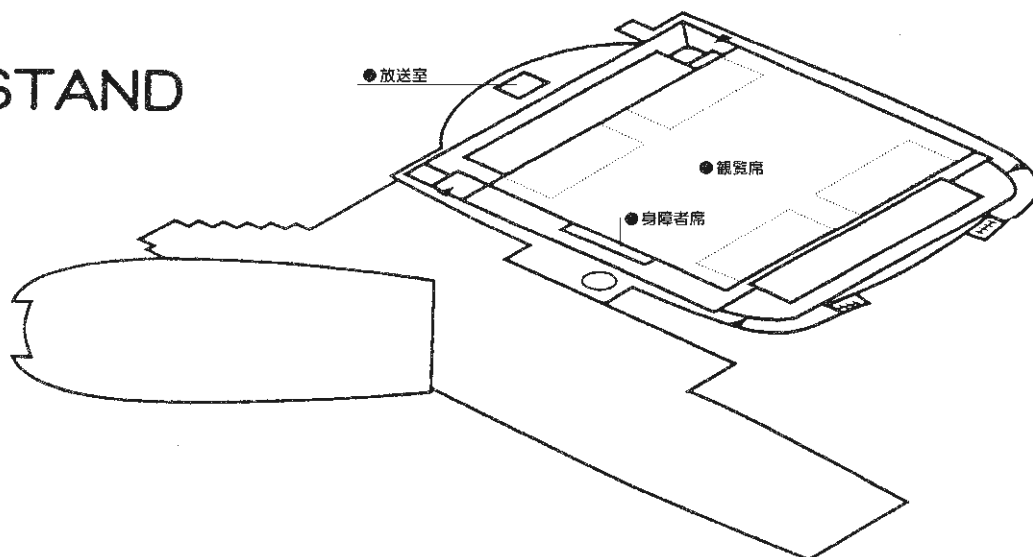
※減免対象

- ・身体障害者等：身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている者
 - ・学校教育活動：学校が教育活動の一環として、体育に関する指導訓練を行うために利用する場合
(大学及び高等専門学校を除く)
 - ・強化指定選手：福岡県選手強化推進実行委員会が発行した指定証を有する者
 - ・強化指定団体：福岡県選手強化推進実行委員会が指定した団体
- ※ 一旦納入した使用料は原則として返還いたしません。
- ※ 児童生徒とは、高校生以下です。

(4) 福岡県立スポーツ科学情報センター平面図



STAND



2 福岡県立総合プールの概要

(1) 建設概要

立地場所	福岡市博多区東平尾公園 二丁目1番3号
敷地面積	21,866.40㎡
延床面積	12,746.35㎡
観覧席数	50mプール 2,440席 25mプール 350席
事業費	47億円
工期	昭和62年12月22日～平成元年3月31日



〈飛込プール〉

(2) 施設内容

区 分	内 容
プ ー ル	・50mプール 50m×8レーン 水深2.0m～2.2m ・25mプール 25m×8レーン 水深1.0m～1.4m ・飛込プール 20m×22m 水深5m
スケート	スケートリンク 60m×30m
会議室	会議室 50名
管理諸室等	事務室 日本ボーイスカウト福岡県連盟事務局 福岡県水泳連盟事務局

(3) 施設の使用料・利用料金

◆◆プール・スケートリンクの個人利用料金◆◆

プール（夏季プール）25m及び50mプール（7/1～9/30）

区 分	一 般	中・高校生	児 童	65歳以上の者	身障者等
使用単位	2時間以内	2時間以内	2時間以内	2時間以内	2時間以内
1回券	420円+50円	320円+50円	210円+50円	全額免除※1	全額免除※1

プール（温水プール）25mプールのみ（10/上旬～翌年6/30）

区 分	一 般	中・高校生	児 童	65歳以上の者	身障者等
使用単位	2時間以内	2時間以内	2時間以内	2時間以内	2時間以内
1回券	420円+50円	320円+50円	210円+50円	全額免除※1	全額免除※1

スケートリンク（11/1～翌年4/上旬）

区 分	一 般	中・高校生	児 童	65歳以上の者	身障者等
使用単位	フリータイム	フリータイム	フリータイム	フリータイム	フリータイム
1回券	1,090円+50円	780円+50円	580円+50円	全額免除※1	全額免除※1
使用単位	4時間以内	4時間以内	4時間以内	4時間以内	4時間以内
1回券	880円+50円	630円+50円	470円+50円	全額免除※1	全額免除※1

備考 ※1 利用料金免除区分においても、ロッカー代50円は徴収いたします。

- ・スケートリンクは貸靴代として390円が必要です。
- ・土曜日は、高校生以下のスケートリンク利用料金は無料です。（スケート貸靴代除く）
- ・保護者が同伴する児童については、保護者一人につき、当該児童一人が無料です。（スケート貸靴代除く）
- ・30人以上の団体利用の場合は、利用料金が割引となります。
（30人以上は2割引、100人以上は4割引、200人以上は5割引）
- ・学校利用の場合は、利用料金が5割減免になります。

◆◆プール・スケートリンクの占用利用料金◆◆

(円)

種 類	区分	利用時間			利用時間			備 考	
		9:00～ 13:00	13:00～ 17:00	17:00～ 21:00	9:00～ 17:00	13:00～ 21:00	9:00～ 21:00		
50 m プ ール	アマチュアスポーツに係る競技会練習会に使用する場合	50,120	50,120	62,650	100,250	112,780	162,910	5月20日 ～ 9月30日	
	上記の場合で入場料を徴収する場合	150,380	150,380	187,980	300,770	338,360	488,750		
	その他の目的に使用する場合	300,770	300,770	375,960	601,540	676,730	977,500		
25 m プ ール	夏季	アマチュアスポーツに係る競技会練習会に使用する場合	34,170	34,170	42,150	68,350	76,330	110,510	7月1日 ～ 9月30日
		上記の場合で入場料を徴収する場合	102,530	102,530	126,460	205,070	228,990	331,530	
	温水	アマチュアスポーツに係る競技会練習会に使用する場合	51,260	51,260	63,790	102,530	115,060	166,330	10月15日 ～ 翌年6月30日
		上記の場合で入場料を徴収する場合	153,800	153,800	191,400	307,600	345,200	499,000	
飛 込 プ ール	アマチュアスポーツに係る競技会練習会に使用する場合	1時間につき5,690円						5月20日 ～ 9月30日	
	上記の場合で入場料を徴収する場合	1時間につき17,080円							
	その他の目的に使用する場合	1時間につき34,170円						10月上旬 ～ 翌年6月30日	

種 類	区分	利用時間			利用時間			備 考
		9:00～ 13:00	13:00～ 17:00	17:00～ 21:00	9:00～ 17:00	13:00～ 21:00	9:00～ 21:00	
ス ケ ー ト リ ン ク	アマチュアスポーツに係る競技会練習会に使用する場合	66,070	66,070	83,160	132,150	149,240	215,320	11月1日 ～ 翌年 4月10日
	上記の場合で入場料を徴収する場合	198,230	198,230	249,500	396,470	447,740	645,970	
	その他の目的に使用する場合	396,470	396,470	499,000	792,940	895,480	1,291,950	

- 備考 1 競技役員室・選手招集室・放送室・放送設備・レーンロープを使用するときの額は、当該使用区分の額に含みます。
- 2 使用時間を超過したときの額は、超過1時間につき、当該使用区分の額の1時間当たりの額の5割増相当額の超過料金をお支払いいただきます。
- 3 特別な設備を設置して電気を使用するとき、又は冷暖房を使用するときは、実費相当額の料金が必要な場合があります。
- 4 土、日、祝日の利用料金は2割増となります。

◆◆附属施設の利用料金◆◆

施設名	料金
会議室	1時間につき 560円

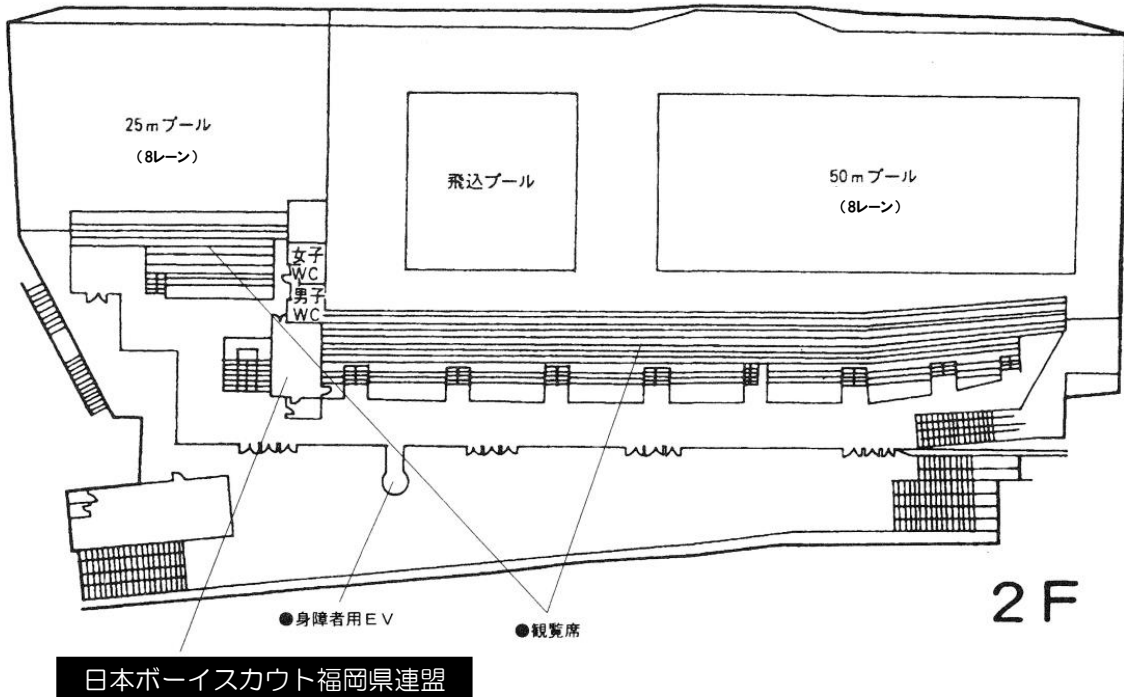
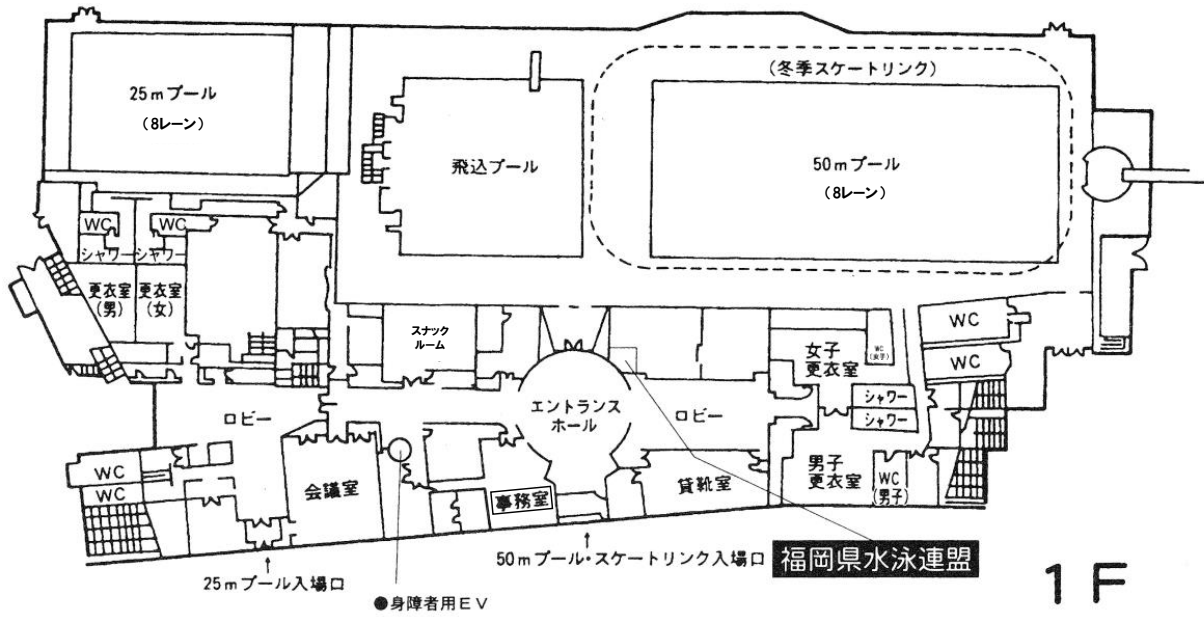
◆◆附属設備の利用料金◆◆

種別	単位	利用料金	備考	
電光掲示板	1式1回(1日)	13,670円	固定式	
電光掲示板	1式1回(1日)	6,830円	移動式	
自動計時装置	1式1回(1日)	3,410円	タッチボード等	
水球用35秒計	1式1回(1日)	3,410円		
放送設備	1式1回(1日)	3,410円		
水泳競技用具	1式1回(1日)	3,410円	競技種目別	
ペースタイマー	1式1回(1日)	3,410円		
審判台	1組1回(1日)	1,130円	水球用	
掲示板支持装置A	1㎡1回(1日)	3,410円	スポーツ大会の場合 (長期継続使用の場合を除く。)	広告掲示物の掲出を含む。1㎡未満の端数は、切り上げる。
掲示板支持装置A	1㎡1回(1日)	6,830円	スポーツ大会以外の場合 (長期継続使用の場合を除く。)	
掲示板支持装置B	1㎡1回(1日)	1,130円	長期継続使用の場合	
アイスホッケーゴールポスト	1式1回(1日)	3,410円		

備考 この表において「長期継続使用」とは、1か月以上の使用をいう。

※一旦納入した利用料金は原則として返還いたしません。

(4) 福岡県立総合プール平面図



3 福岡県立総合射撃場の概要

(1) 建設概要

立地場所	筑紫野市大字柚須原223-25
敷地面積	146,000㎡
競技場	24,400㎡
総工費	20億1,400万円
駐車場	157台収容



〈エアライフル射撃場〉

(2) 施設内容

区 分	内 容
クレー射撃場	トラップ2面(14,770㎡) スキート2面(4,020㎡)
フィールド射撃場	トラップ、スキート射場に併設 (スキート・ラビット・トラップ・ダブルトラップ)
エアライフル射撃場	鉄骨平屋(1,298㎡) 覆道式 28射座
スモールボアライフル射撃場	鉄骨平屋(778㎡) バッフル式 28射座
大口径射撃場	鉄骨平屋(60㎡) バッフル式 5射座(50m・100m)
管 理 棟	鉄骨平屋(334㎡) 身障者用スロープ・トイレ完備

(3) 施設の使用料・利用料金

◆◆個人使用の場合◆◆

種 類	単 位	区 分	料 金 (1 人)
ライフル射撃場	1 日	中学校、高等学校及び 中等教育学校の生徒並び に高等専門学校の学生	230円
		大 学 生	430円
		そ の 他 の 者	640円
	1 日	中学校、高等学校及び 中等教育学校の生徒並び に高等専門学校の学生	190円
		大 学 生	390円
		そ の 他 の 者	600円
	1 日	中学校、高等学校及び 中等教育学校の生徒並び に高等専門学校の学生	510円
		大 学 生	700円
		そ の 他 の 者	910円
散弾銃射撃場 スキート射撃場 トラップ射撃場	1 日		2,540円
大口径射撃場	1 日	ライフル銃	2,410円
	1 日	散弾銃(スラグ弾)	2,830円

◆◆占用利用の場合◆◆

種 類		単 位	料 金
ライフル射撃場	エアライフル	9時から12時まで	40円に利用人数を乗じた額及び10,180円の合計額
		12時から17時まで	40円に利用人数を乗じた額及び17,000円の合計額
		9時から17時まで	40円に利用人数を乗じた額及び27,290円の合計額
	スモールボアライフル	9時から12時まで	310円に利用人数を乗じた額及び10,180円の合計額
		12時から17時まで	310円に利用人数を乗じた額及び17,000円の合計額
		9時から17時まで	310円に利用人数を乗じた額及び27,290円の合計額
散弾銃射撃場 スキート射撃場 トラップ射撃場		1 日	1,930円に利用人数を乗じた額及び18,740円の合計額
大口徑射撃場	ライフル銃	9時から12時まで	960円に利用人数を乗じた額及び23,830円の合計額
		12時から17時まで	960円に利用人数を乗じた額及び38,500円の合計額
		9時から17時まで	960円に利用人数を乗じた額及び58,360円の合計額
	散弾銃（スラグ弾）	9時から12時まで	960円に利用人数を乗じた額及び30,450円の合計額
		12時から17時まで	960円に利用人数を乗じた額及び47,760円の合計額
		9時から17時まで	960円に利用人数を乗じた額及び72,920円の合計額

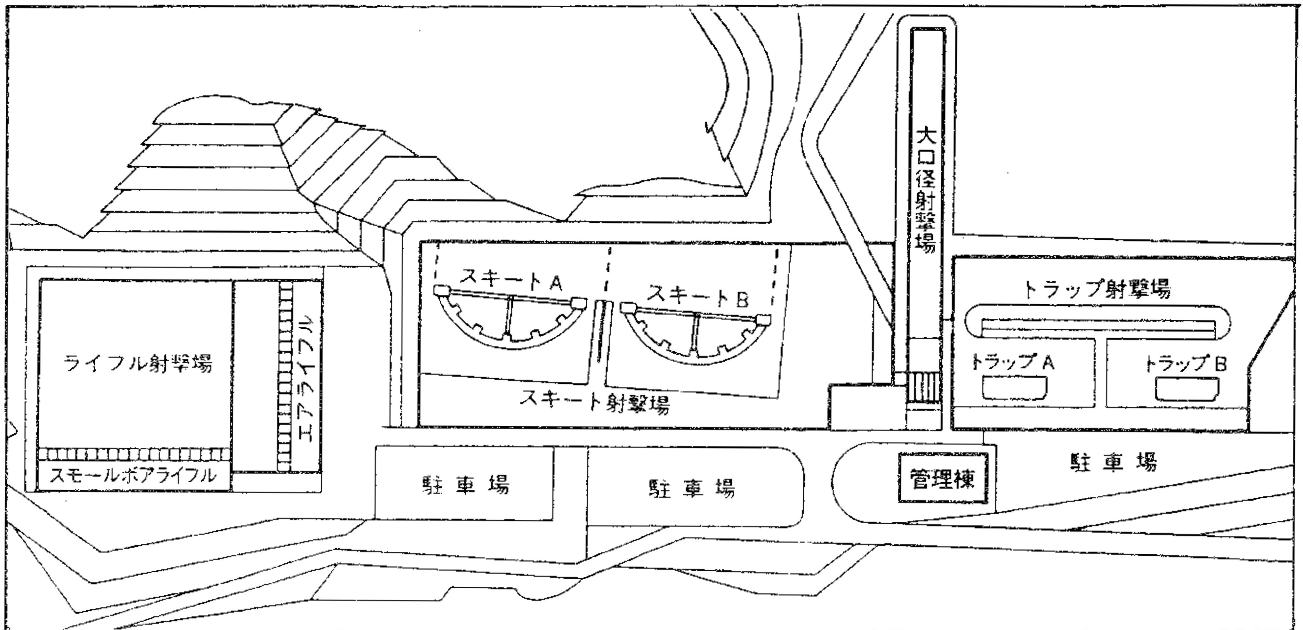
- 備考
- ・料金が日を単位として定められている場合において、使用時間が1日に満たないときは、1日とする。
 - ・「占用使用」とは、ライフル射撃場のエアライフル若しくはスモールボアライフル若しくは大口徑射撃場の施設を独占して使用する場又はスキート射撃場若しくはトラップ射撃場の一面を独占して使用する場をいい、「個人使用」とは、ライフル射撃場のビームライフルの施設にあっては当該施設を使用する場合を、それ以外の施設にあっては占用使用以外の場合をいう。
 - ・「児童」とは小学校（義務教育学校の前期課程及び特別支援学校の小学部を含む。）の児童及びこれらに準ずる者（ライフル射撃場のエアライフルの施設の個人使用の場合にあっては10歳未満の者を除く。）を、「生徒」とは中学校（義務教育学校の後期課程、中等教育学校の前期課程及び特別支援学校の中学部を含む。）又は高等学校（中等教育学校の後期課程及び特別支援学校の高等部を含む。）の生徒及びこれらに準ずる者（ライフル射撃場のスモールボアライフルの施設の個人使用の場合にあっては18歳未満の者を除く。）を、「学生」とは大学の学生及びこれに準ずる者をいう。

◆◆その他◆◆

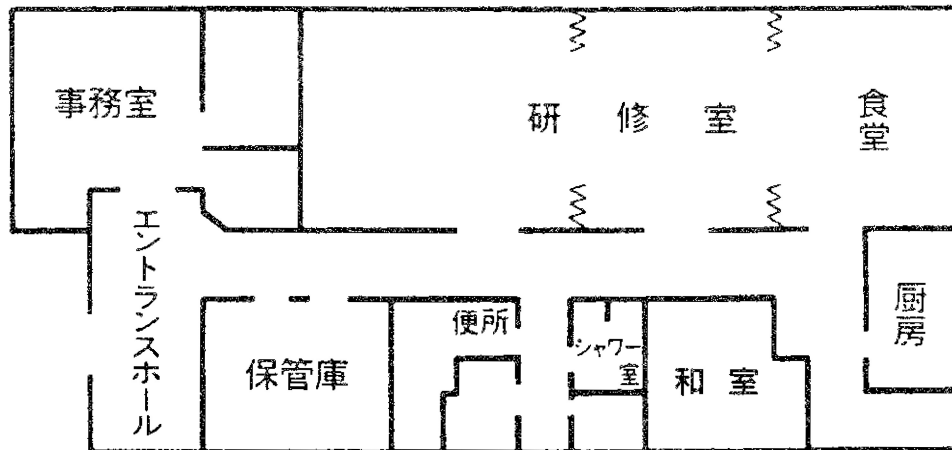
種 類	単 位	摘 要	料 金
クレー（ピジョン）	枚		44円
クレー（ラビット）	枚		110円
大口徑標的	枚	100m・50m用	310円
耳栓	組		210円
電子標的代	1 日		260円

福岡県立総合射撃場

(1) 配置図

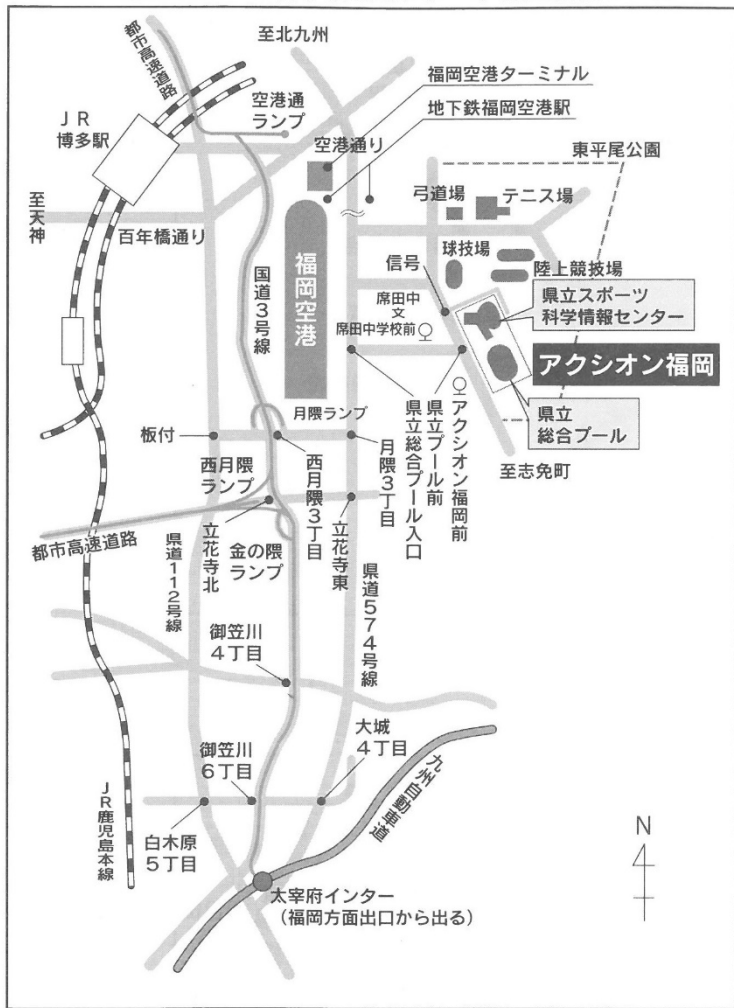


(2) 管理棟平面図



V 交通案内

県立スポーツ科学情報センター、県立総合プール



バス

博多バスターミナルから

14番乗り場

37 37-1 38 39 39B のバス

・・・約20分

「アクション福岡前」下車

福岡空港から

地下鉄4番出口 福岡空港前バス停から

37 38 39 のバス

・・・約7分

「アクション福岡前」下車

車

JR博多駅から・・・約20分

都市高速道路利用の場合

姪浜・香椎・福岡IC方面からは

「月隈出口」降車後・・・約5分

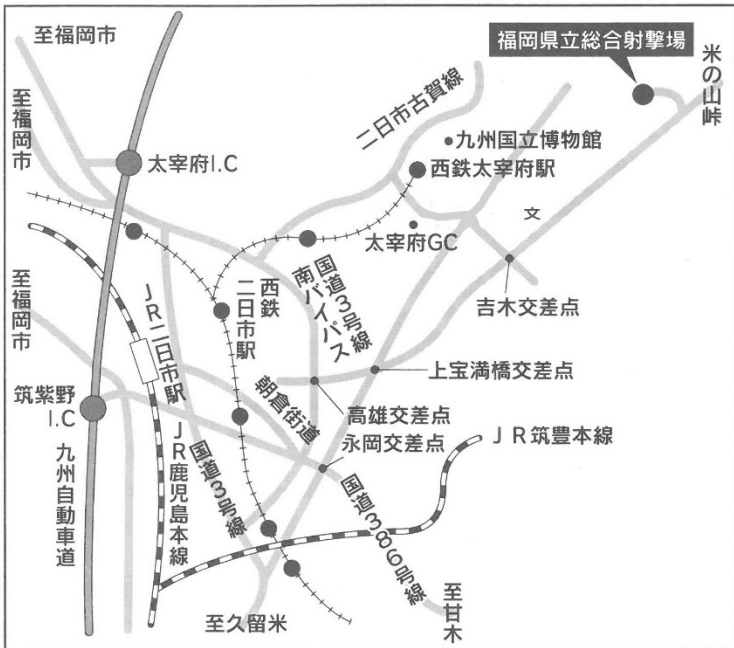
太宰府方面からは

「金の隈出口」降車後・・・約5分

福重・野芥方面からは

「西月隈出口」降車後・・・約5分

福岡県立総合射撃場



車

福岡空港から・・・約40分

JR博多駅から・・・約60分



福岡県立スポーツ科学情報センター

〒812-0852
福岡市博多区東平尾公園二丁目1番4号
T E L 092-611-1717
F A X 092-611-1600
E-mail : accion@f-sponet.or.jp



福岡県立総合プール

〒812-0852
福岡市博多区東平尾公園二丁目1番3号
T E L 092-623-4400
F A X 092-612-2526
E-mail : info_accionpool@lep.bbiq.jp



福岡県立総合射撃場

〒818-0001
筑紫野市大字袖須原 223-25
TEL・FAX 092-924-6996



公益財団法人福岡県スポーツ振興センター